

9.1.18 公共交通へのアクセシビリティ

(1) 現況調査

1) 調査事項及びその選択理由

調査事項及びその選択理由は、表9.1.18-1に示すとおりである。

表 9.1.18-1 調査事項及びその選択理由

調査事項	選択理由
①公共交通機関の状況	東京 2020 大会の開催に伴い、公共交通へのアクセシビリティの変化が考えられることから、左記の事項に係る調査が必要である。
②東京 2020 大会に向けた取組	
③規制等の状況	

2) 調査地域

調査地域は、全競技会場の範囲とした。

3) 調査方法

調査は、既存資料調査によった。

東京2020大会の競技開催日の競技会場周辺の鉄道駅は、多数の観客の利用が考えられる。

そのため、本評価書では、大会開催中の「ア. 公共交通機関の状況」、「イ. 東京2020大会に向けた取組」及び「ウ. 規制等の状況」を調査した。

ア. 公共交通機関の状況

調査は、以下の資料から競技会場周辺の公共交通機関の状況を整理した。

- ・「輸送運営計画V2（案）」（2021年1月 組織委員会・東京都）
- ・「第7回輸送連絡調整会議【資料2-3】競技会場のグロスキャパシティ」（組織委員会ホームページ）
- ・「国土数値情報 駅別乗降客数データ」（国土交通省国土政策局国土情報課）
- ・「第3回北海道輸送連絡調整会議資料」（組織委員会ホームページ）
- ・「第5回宮城県輸送連絡調整会議資料」（組織委員会ホームページ）
- ・「第5回福島県輸送連絡調整会議資料」（組織委員会ホームページ）
- ・「第4回茨城県輸送連絡調整会議資料」（組織委員会ホームページ）
- ・「第4回神奈川県輸送連絡調整会議資料」（組織委員会ホームページ）
- ・「第5回静岡県輸送連絡調整会議資料」（組織委員会ホームページ）

イ. 東京 2020 大会に向けた取組

調査は、以下の資料から東京都等による大会開催中の交通に対する取組の状況について整理した。

- ・「大会輸送影響度マップ」（東京都オリンピック・パラリンピック準備局ホームページ）
- ・「重点取組地区」（東京都オリンピック・パラリンピック準備局ホームページ）
- ・「輸送運営計画V2（案）」（2021年1月 組織委員会・東京都）
- ・「交通輸送技術検討会（第6回）資料」（令和元年8月 組織委員会）
- ・「都庁2020アクションプラン」（平成31年4月 東京都）
- ・「2019年11月18日更新の「都庁2020アクションプラン」の概要」（東京都オリンピック・パラリンピック準備局ホームページ）

ウ. 規制等の状況

調査は、以下の資料から大会開催中の競技会場周辺の規制の状況を整理した。

- ・「輸送運営計画V2（案）」（2021年1月 組織委員会・東京都）

4) 調査結果

ア. 公共交通機関の状況

東京2020大会の競技会場における観客利用想定駅及び競技日程は、表9.1.18-2(1)及び(2)に示すとおりである。東京都では、大会開催中に何も交通対策を行わなかった場合に、鉄道に生じる影響についてまとめ、大会開催中の鉄道利用を考える際の参考となる「大会輸送影響度マップ」¹を公表している。鉄道駅における大会輸送影響度は、「大会輸送影響度マップ 鉄道(路線・駅)Ver3.0」に示すとおりであり、これらの競技開催日の競技会場周辺の鉄道駅は、多数の観客の利用が考えられる。

表 9.1.18-2(1) 各競技会場における観客利用想定駅及び競技日程

競技会場 (グロスキャパシティ)	観客利用想定駅		乗降客数 (人/日)	競技日程	
				オリンピック	パラリンピック
オリンピックスタジアム (新国立競技場) (68,000 人) 東京体育館 (7,000 人)	JR	信濃町駅	51,192	7/23~8/ 8	8/24~9/ 5
		千駄ヶ谷駅	35,988		
	都営地下鉄	国立競技場駅	9,285		
		青山一丁目駅	76,116		
	東京メトロ	外苑前駅	78,309		
東京メトロ	青山一丁目駅	115,907			
国立代々木競技場 (10,200 人)	JR	原宿駅	147,466	7/24~8/ 8	8/25~8/29 9/ 1~9/ 5
	東京メトロ	明治神宮前(原宿) 駅	103,552		
	都営地下鉄	九段下駅	106,043	7/24~7/31 8/ 5~8/ 7	8/27~8/29
東京メトロ	九段下駅	170,878			
東京国際フォーラム (5,000 人)	JR	有楽町駅	334,848	7/24~7/28	8/26~8/30
	東京メトロ	有楽町駅	172,303	7/31~8/ 4	
国技館 (※)	JR	両国駅	77,802	7/24~8/ 1	-
	都営地下鉄	両国駅	32,739	8/ 3~8/ 8	
馬事公苑 (9,300 人)	小田急	経堂駅	76,363	7/24~7/25	8/26~8/30
		千歳船橋駅	57,112	7/27~7/28	
	東急	桜新町駅	70,588	7/30~7/31	
		用賀駅	63,204	8/ 2~8/ 4 8/ 6~8/ 7	
東京スタジアム (48,000 人) 武蔵野の森総合スポーツプラザ (7,200 人)	京王	西調布駅	17,009	7/21~7/22	8/25~8/29
		飛田給駅	24,364	7/24~8/ 2 8/ 5~8/ 7	
有明アリーナ (15,000 人)	東京メトロ	豊洲駅	208,012	7/24~8/ 8	8/26~9/ 5
	東京臨海新交通	豊洲駅	24,003		
	東京臨海高速鉄道	新豊洲駅	4,522		
有明体操競技場 (12,000 人) 有明アーバンスポーツパーク (7,000 人) 有明テニスの森 (19,900 人)	東京臨海新交通	有明テニスの森駅	3,237	7/24~8/ 8	8/27~9/ 4
	東京臨海高速鉄道	国際展示場駅	68,500		
お台場海浜公園 (5,500 人) 潮風公園 (12,000 人) 青海アーバンスポーツパーク (8,400 人)	東京臨海新交通	お台場海浜公園駅	17,488	7/24~8/ 7	8/28~8/31 9/ 2 9/ 4
		台場駅	24,252		
	東京国際クルーズターミナル駅	3,682			
東京臨海高速鉄道	東京レポート駅	63,600			
大井ホッケー競技場 (15,000 人)	東京モノレール	大井競馬場前駅	10,034	7/24~8/ 6	-
カヌー・スラロームセンター (7,500 人)	JR	葛西臨海公園駅	26,650	7/25~7/30	-
夢の島公園アーチェリー場 (5,600 人) 東京アクアティクスセンター (15,000 人) 東京辰巳国際水泳場 (4,700 人)	JR	潮見駅	26,190	7/23~8/ 8	8/25~9/ 4
		新木場駅	148,300		
	東京メトロ	辰巳駅	29,975		
		新木場駅	107,955		
東京臨海高速鉄道	新木場駅	63,700			

※ 2018年11月30日IOC理事会において、グロスキャパシティの検討を含む、ボクシング協議の計画は凍結されているため、公表を行わない。
 出典:「輸送運営計画V2(案)」(2021年1月 組織委員会・東京都)、「第7回輸送連絡調整会議【資料2-3】 競技会場のグロスキャパシティ」
 (2021年2月1日参照 組織委員会ホームページ)をもとに作成

1 大会輸送影響度マップ: <https://2020tdm.tokyo/map/>

鉄道については、2020年の大会時の一般利用者及び観客・大会スタッフの鉄道利用状況に関する需要推計・分析を行い、路線については混雑度合いを、駅については混雑や観客による影響をとりまとめている。

表 9.1.18-2(2) 各競技会場における観客利用想定駅及び競技日程

競技会場（グロスキャパシティ）	観客利用想定駅		乗降客数 （人/日）	競技日程			
				オリンピック	パラリンピック		
札幌ドーム（41,000人）	JR	白石駅	8,182	7/21～7/22 7/24～7/25 7/28	—		
		新札幌駅	14,599				
	市営地下鉄	南郷18丁目駅	10,956				
		新さっぽろ駅	21,010				
		平岸駅	8,460				
	真駒内駅	13,694					
宮城スタジアム（49,000人）	JR	仙台駅	169,928	7/21 7/24 7/27～7/28 7/30～7/31	—		
		利府駅	5,600				
		多賀城駅	13,416				
	市営地下鉄	仙台駅	122,174				
		泉中央駅	52,058				
	荒井駅	4,622					
福島あづま球場（14,300人）	JR	福島駅	33,216	7/21～7/22 7/28	—		
	阿武隈急行	福島駅	4,191				
	福島交通	福島駅	4,781				
茨城カシマスタジアム （40,000人）	JR	鹿島神宮駅	2,038	7/22 7/25 7/27 7/30～7/31 8/2～8/3 8/5	—		
		佐原駅					
	JR・鹿島臨海鉄道	鹿島サッカースタジアム駅	894				
さいたまスーパーアリーナ （21,000人）	JR	さいたま新都心駅	96,742			7/25～8/8	—
		北与野駅	18,176				
霞ヶ関カンツリー倶楽部 （25,000人）	JR	笠幡駅	6,020	7/29～8/1 8/4～8/7	—		
埼玉スタジアム2002 （64,000人）	埼玉高速鉄道	浦和美園駅	16,600	7/24～7/25 7/27～7/28 7/30～7/31 8/3 8/6	—		
陸上自衛隊朝霞訓練場（6,800人）	東武鉄道	朝霞駅	67,221	7/24～8/2	8/30～9/5		
	東武鉄道・東京メトロ	和光市駅	172,336				
幕張メッセA・B・Cホール （22,500人）	JR	海浜幕張駅	126,450	7/24～8/7	8/25～9/5		
釣ヶ崎海岸サーフィンビーチ （6,000人）	JR	上総一ノ宮駅	5,958	7/25～8/1	—		
横浜スタジアム（35,000人）	JR	関内駅	109,950	7/24～7/27	—		
	市営地下鉄	関内駅	44,928	7/29～8/5			
	横浜高速鉄道	日本大通り駅	25,632	8/7			
横浜国際総合競技場 （72,000人）	JR	新横浜駅	122,710	7/22 7/25 7/27～7/28 7/30～7/31 8/2 8/7	—		
		小机駅	20,672				
	市営地下鉄	新横浜駅	70,549				
江の島ヨットハーバー（3,600人）	小田急	片瀬江ノ島駅	21,440			7/25～8/4	—
	江ノ島電鉄	江ノ島駅	7,579				
	湘南モノレール	湘南江の島駅	4,576				
富士スピードウェイ（22,000人）	JR・小田急	御殿場駅	—	7/24～7/25 7/28	8/31～9/3		
伊豆ペドローム（3,600人） 伊豆マウンテンバイクコース （11,500人）	JR・伊豆急行	伊東駅	15,352	7/26～7/27 8/2～8/8	8/25～8/28		
	伊豆箱根鉄道	修善寺駅	3,124				

出典：「第3回北海道輸送連絡調整会議資料」（組織委員会ホームページ）、「第5回宮城県輸送連絡調整会議資料」（組織委員会ホームページ）、「第5回福島県輸送連絡調整会議資料」（組織委員会ホームページ）、「第5回茨城県輸送連絡調整会議資料」（組織委員会ホームページ）、「第4回神奈川県輸送連絡調整会議資料」（組織委員会ホームページ）、「第5回静岡県輸送連絡調整会議資料」（組織委員会ホームページ）、「国土数値情報 駅別乗降客数データ」（国土交通省国土政策局国土情報課）、「第7回輸送連絡調整会議【資料 2-3】競技会場のグロスキャパシティ」（2021年2月1日参照 組織委員会ホームページ）をもとに作成

イ. 東京 2020 大会に向けた取組

東京都と組織委員会は、大会に係る円滑な輸送の実現と都市活動の安定の両立を図っていく必要があるため、東京 2020 大会に向けた取組を実施している。取組の内容は、「9.1.17 交通渋滞 (1) 現況調査 4) 調査結果 ウ. 東京 2020 大会に向けた取組」に示したとおりである。

また、東京 2020 大会では、観客・大会スタッフはほぼ全て公共交通を利用することを基本的な方針としているため、大会期間中の競技会場周辺の観客利用想定駅では混雑が起こる可能性がある。このため、大会開催中の鉄道駅の混雑について、大会輸送影響度マップ（鉄道）²を公表し、鉄道駅利用者への事前周知を行っている。

東京都及び組織委員会は、大会開催中の列車の混雑や深夜時間帯における競技会場からの帰宅の需要に対応するため、東京圏の鉄道事業者各社局とともに深夜時間帯の列車運行について協議・調整を行い、現状の平日ダイヤと比べて遅い時刻まで運行を検討している路線、臨時列車の運行等を検討している競技会場・路線を周知している。また、「2020TDM 推進プロジェクト」として、大会期間中の夏季休暇の取得、時差 Biz やテレワークの積極的な利用等に取り組むための支援を行っているほか、大会期間中は輸送センターを設置し、都市交通の状況を把握して需要予測を行い、鉄道の混雑回避へ向けて市民への広報を行う。

ウ. 規制等の状況

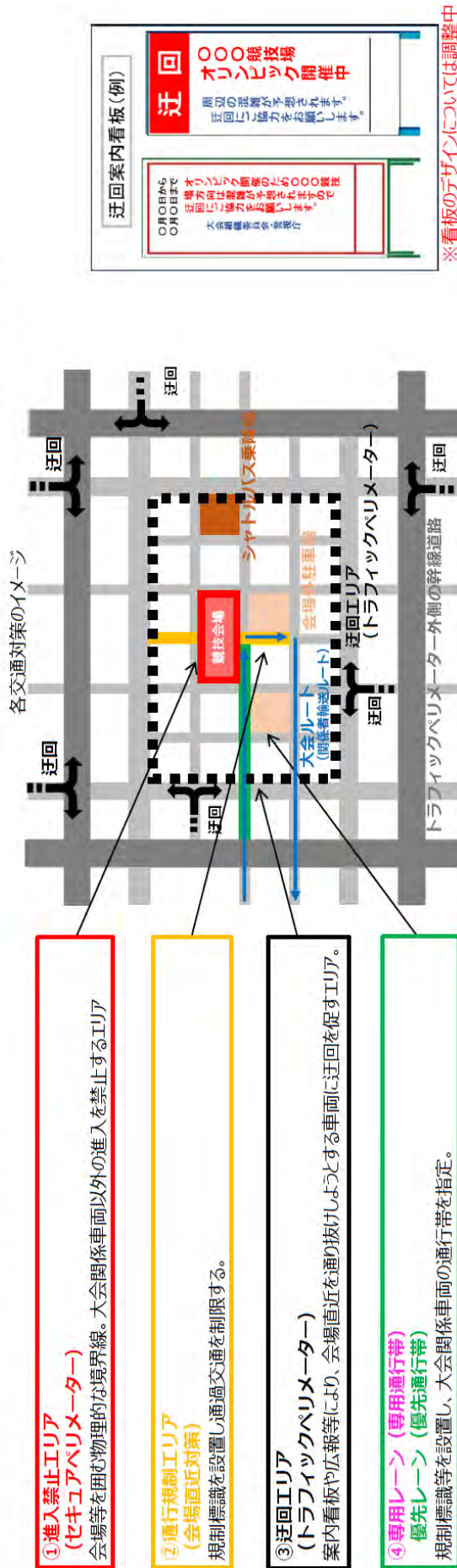
大会開催中は、図 9.1.18-1 に示すように競技会場の周辺にはセキュリティを確保するため、セキュアペリメーター（会場を囲む物理的な境界線）を設置することから、大会関係者や観客以外の歩行者や自転車は通行不可となる。各競技会場のセキュアペリメーターの設置範囲は、図 9.1.18-2(1)～(29)に示すとおりであり、オリンピックスタジアム、日本武道館、国技館、武蔵野の森スポーツプラザ、東京スタジアム、有明テニスの森、青海アーバンスポーツパーク、東京アクアティクスセンター、東京辰巳国際水泳場、夢の島公園アーチェリー場、幕張メッセ、さいたまスーパーアリーナ、霞ヶ関カンツリー倶楽部、選手村では、セキュアペリメーターの設置に伴い一部の道路等の通行規制が生じる。

セキュアペリメーターについては、組織委員会のホームページや大会輸送影響度マップ（競技会場周辺）として公表しているほか、今後、広報誌やチラシポスティングなど様々な媒体を活用し、事前周知を図る。また、大会後には速やかに撤去する計画である。

² 大会輸送影響度マップ : <https://2020tdm.tokyo/map/>

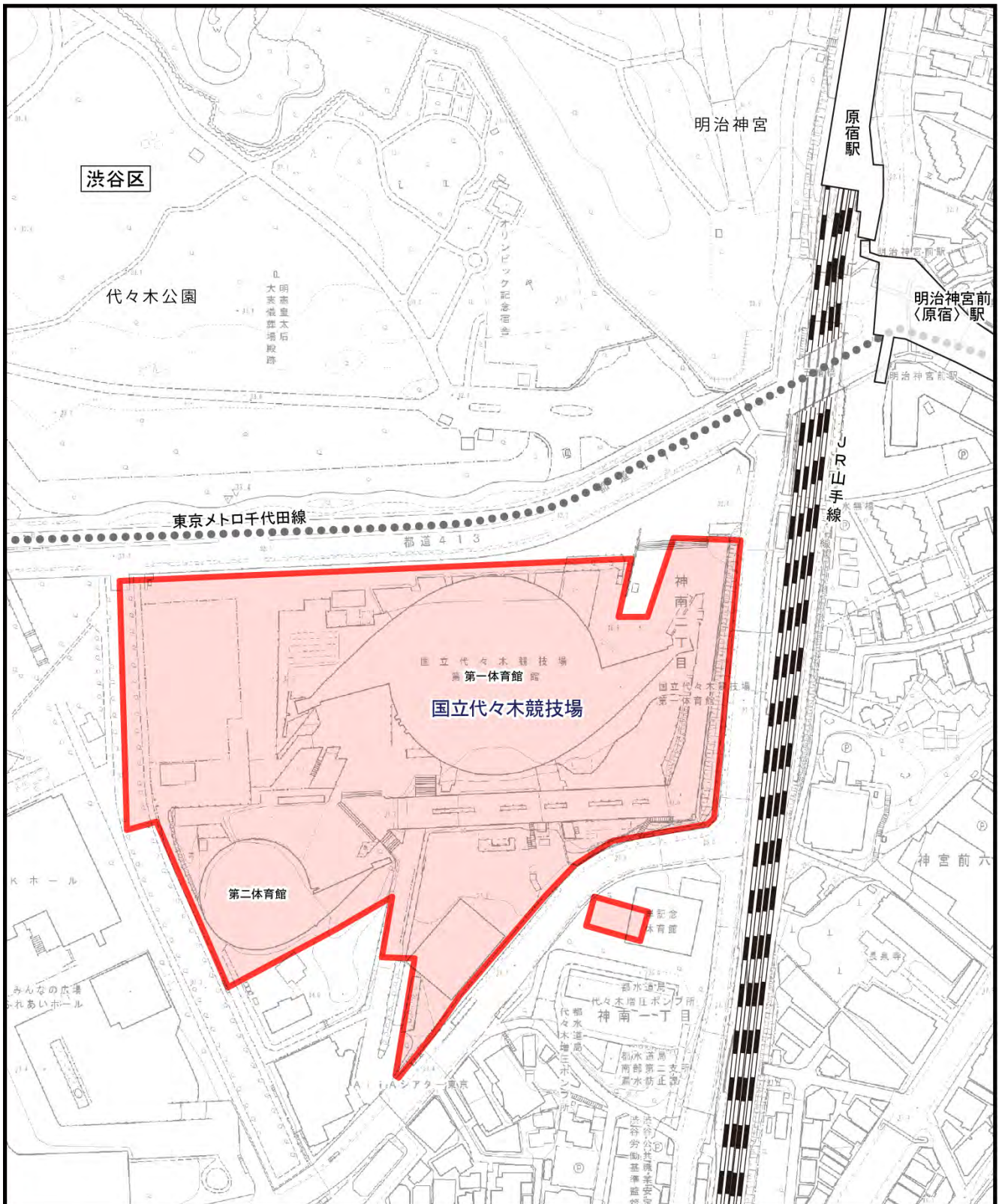
区分	目的	方法	対象等
① 進入禁止エリア (セキユアパレメーター)	競技会場等の設置	会場等を囲む物理的なフェンス等を設置	大会関係者以外の車両や歩行者、自転車は通行不可
② 通行規制エリア (会場直近対策)	通過交通の規制	規制標識を設置し通過交通を制限	通過交通は通行不可※ 歩行者・自転車は原則、通行可
③ 迂回エリア (トラフィックパレメーター)	通過交通の抑制	案内看板や広報等により、会場直近を通り抜けしよとする車両の迂回を促す	通過交通は迂回※ 歩行者・自転車は原則、通行可
④ 専用レーン、優先レーン (専用通行帯、優先通行帯)	大会関係車両の 定時性確保	規制標識等を設置し、大会関係車両の通行帯を指定	専用レーン：大会関係車両以外通行禁止 優先レーン：大会関係車両が通行しない場合は通行可

※居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可。




出典：「輸送運営計画 V2 (案)」(2021年1月 組織委員会)

図 9.1.18-1 会場周辺の交通対策のイメージ



凡例

 セキュアペリメーター^(注)

 JR

 地下鉄

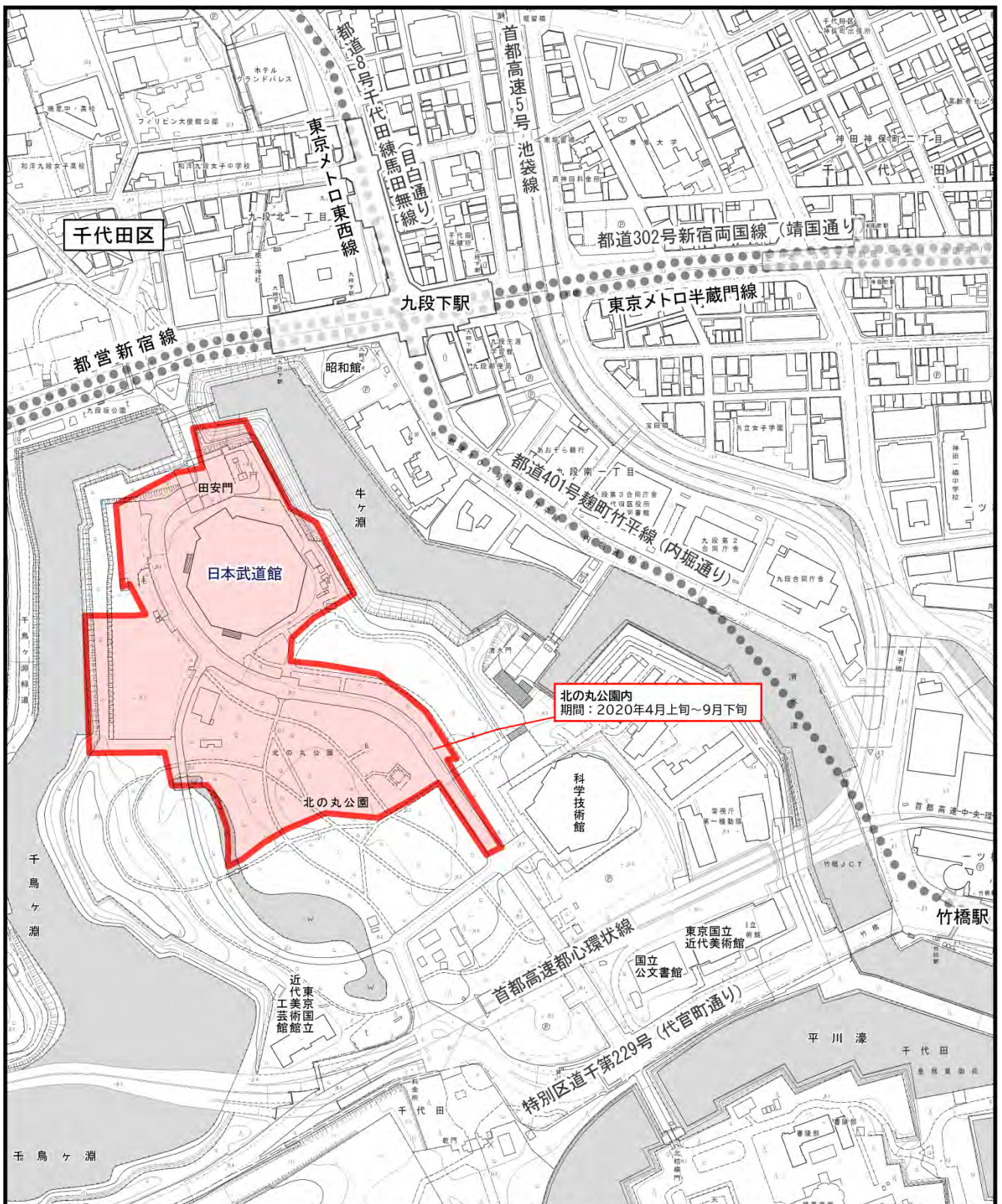


Scale 1:3,500



図 9.1.18-2(2)
会場周辺交通対策
(国立代代木競技場)

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



凡例

セキュアペリメーター^{注)}

— — — JR

●●●●● 地下鉄

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



Scale 1:5,000

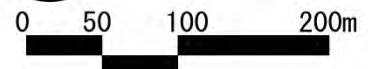
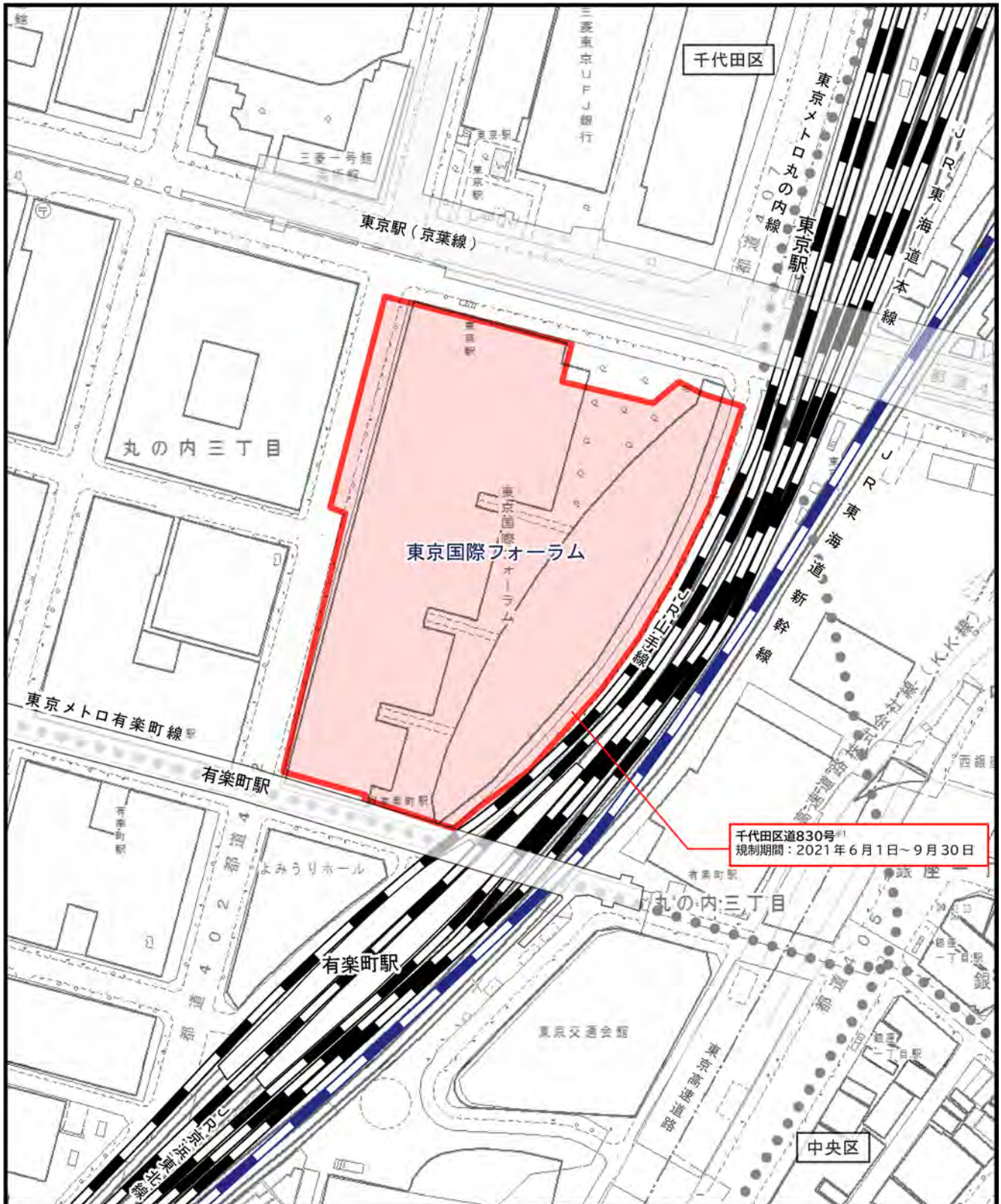


図 9.1.18-2(3)
会場周辺交通対策
(日本武道館)



凡例

- セキュアペリメーター^{注)}
- 区界
- == 京R
- == 新幹線
- 地下鉄



Scale 1:2,500

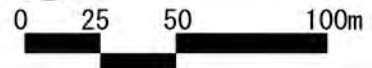
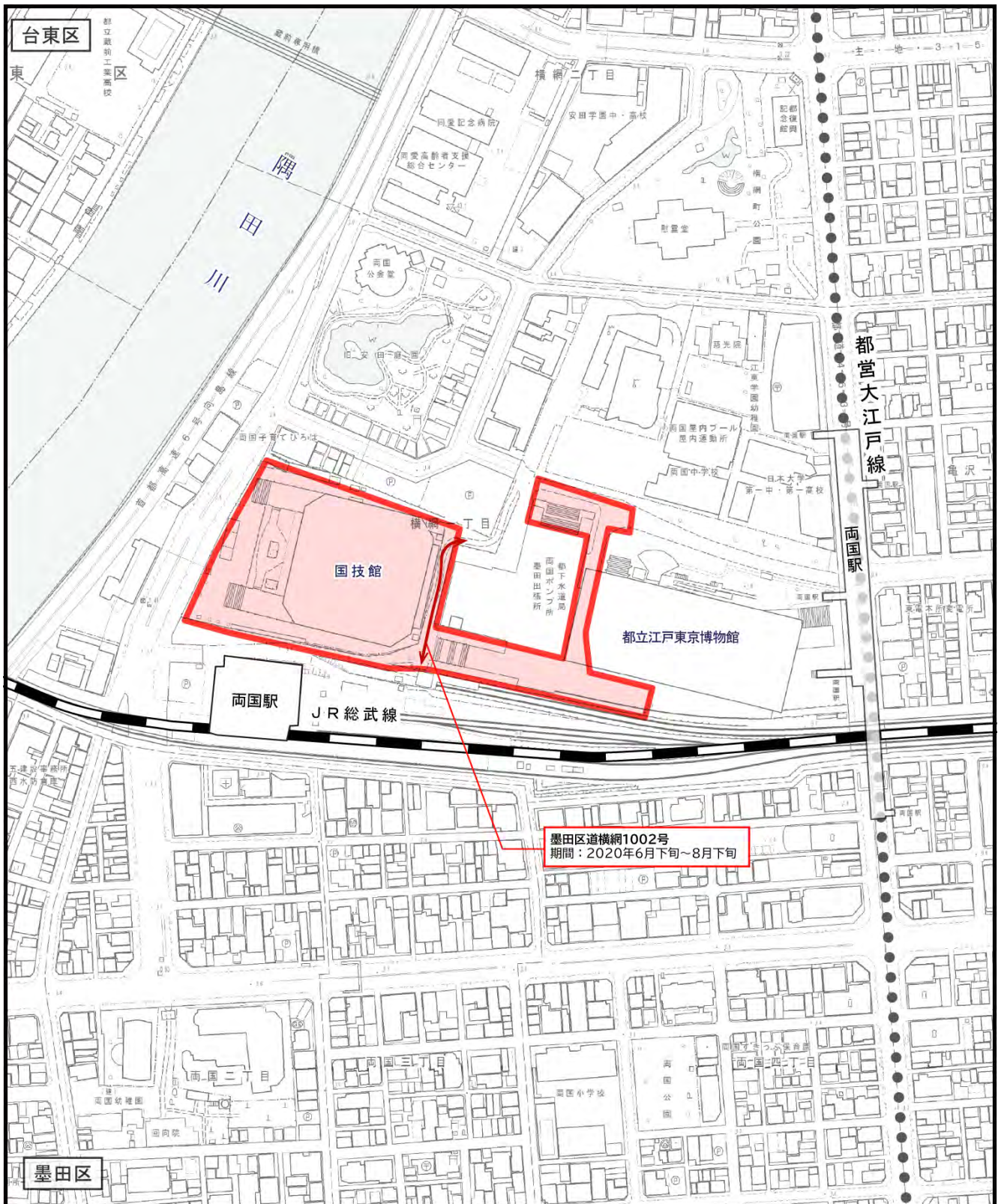


図 9.1.18-2(4)
会場周辺交通対策
(東京国際フォーラム)

※1 規制期間は、大会関連工事による規制を含む。
注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



凡例

- セキュアペリメーター(注)
- · — · — 区界
- — — — — JR
- ● ● ● ● 地下鉄

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



Scale 1:4,000

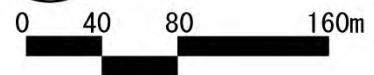
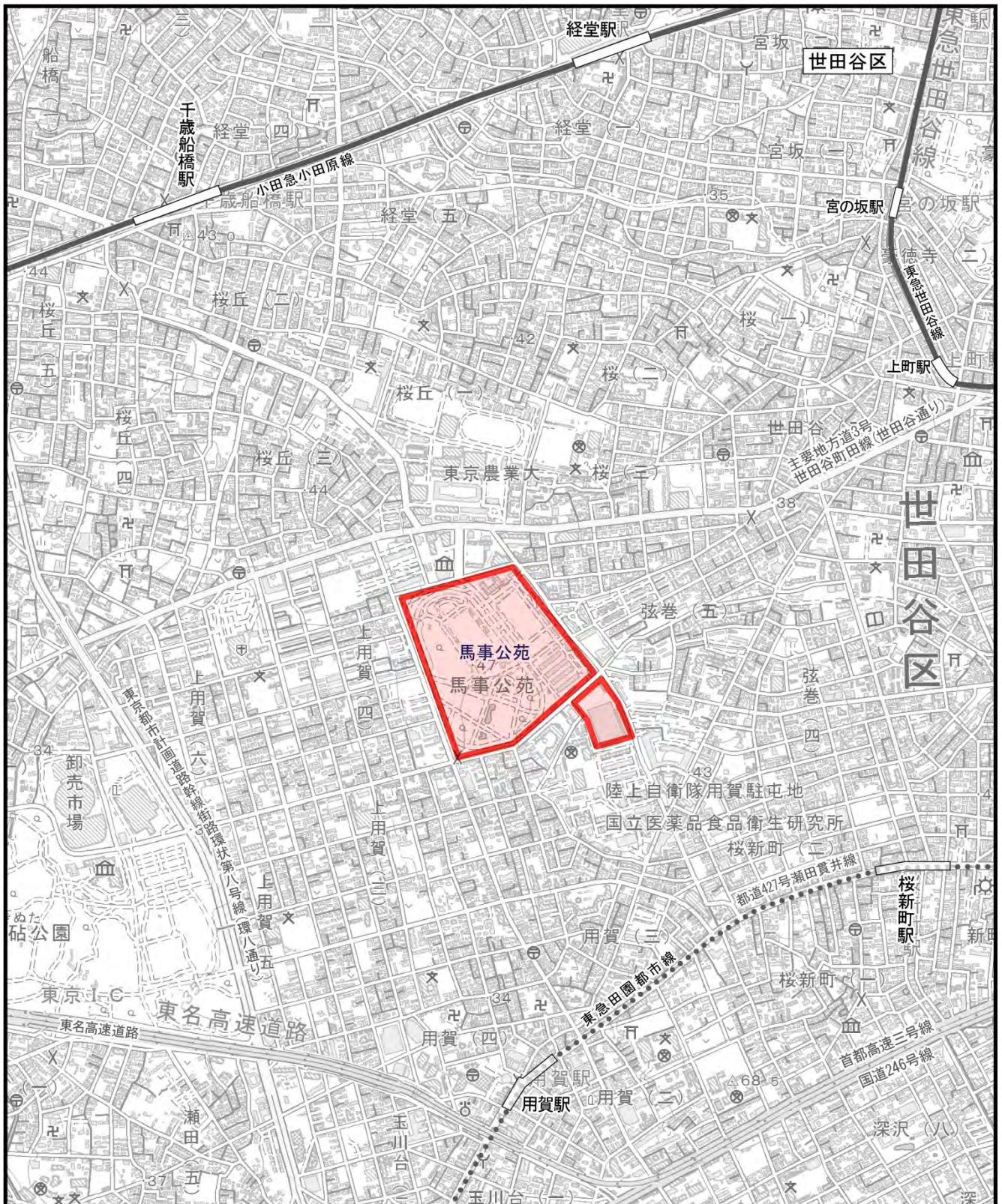


図 9.1.18-2(5)
会場周辺交通対策
(国技館)



凡例



— 私鉄

..... 私鉄(地下鉄)



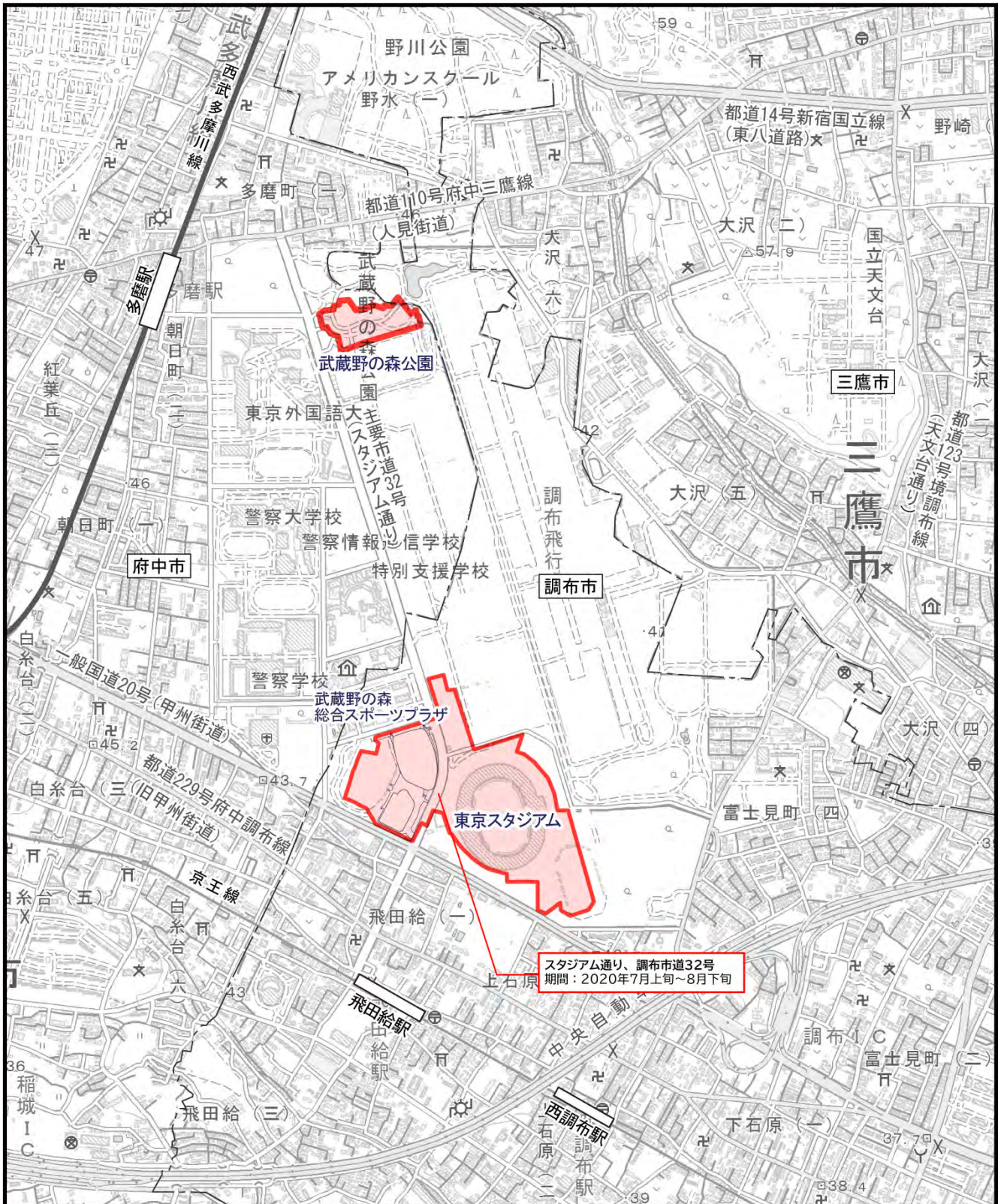
Scale 1:15,000



図 9.1.18-2(6)
会場周辺交通対策
(馬事公苑)

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案

出典：「輸送運営計画 V2 (案)」(2021年1月 組織委員会・東京都)



凡例

- セキュアペリメーター^{注)}
- 市界
- 私鉄

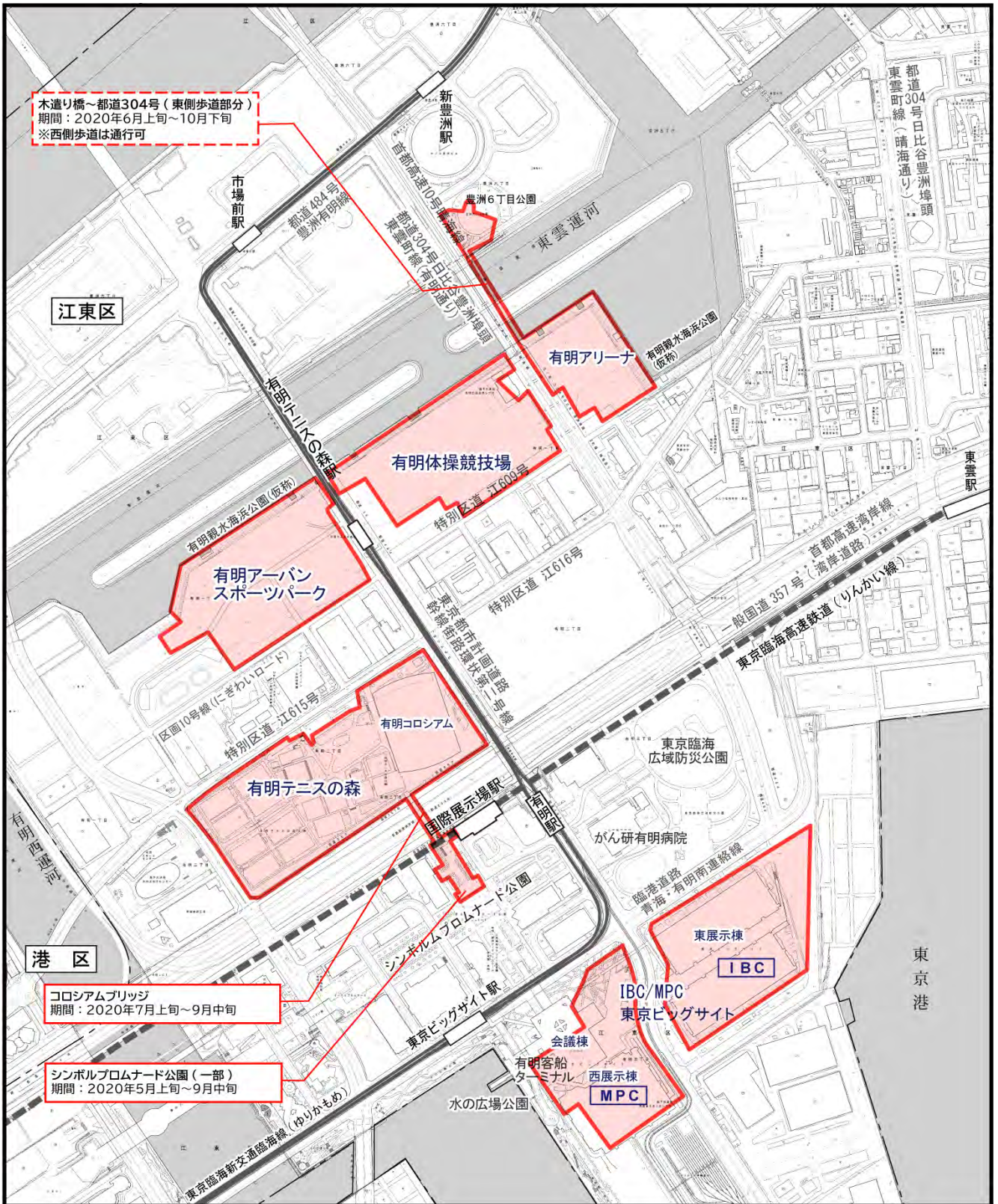


Scale 1:15,000



図 9.1.18-2(7)
会場周辺交通対策
(武蔵野の森総合スポーツプラザ、
東京スタジアム、武蔵野の森公園)

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



木遣り橋～都道304号（東側歩道部分）
 期間：2020年6月上旬～10月下旬
 ※西側歩道は通行可

コロシアムブリッジ
 期間：2020年7月上旬～9月中旬


シンボルフロムナード公園（一部）
 期間：2020年5月上旬～9月中旬

凡例

- セキュアペリメーター^注
- 区界
- 東京臨海新交通臨海線（ゆりかもめ）
- 東京臨海高速鉄道（りんかい線）

注）セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案

Scale 1:12,500




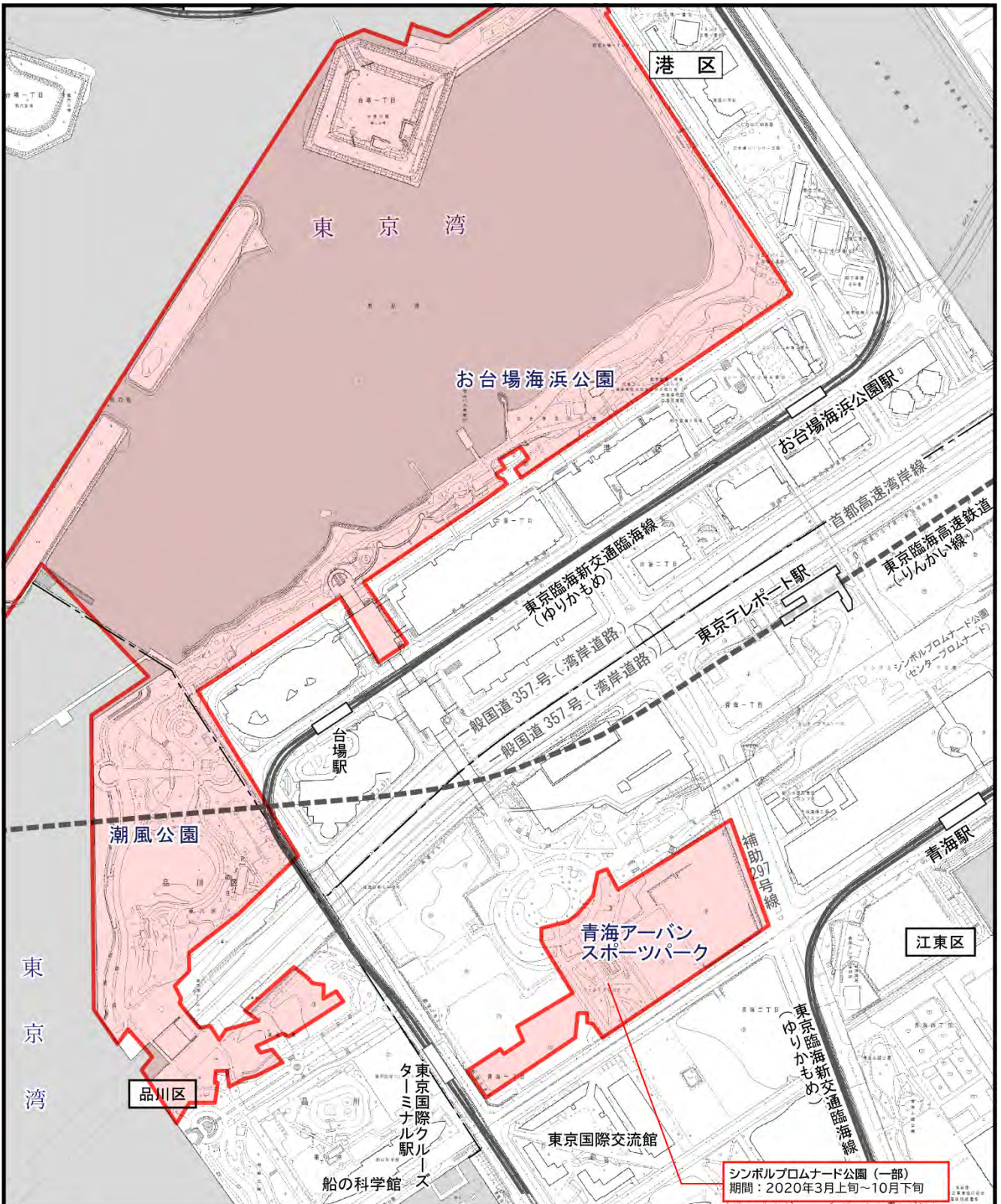


図 9.1.18-2(8)
 会場周辺交通対策（有明アリーナ、有明体操競技場、有明アーバンスポーツパーク、有明テニスの森、IBC+MPC）

出典：「輸送運営計画V2（案）」（2021年1月 組織委員会・東京都）



凡例

- セキュアペリメーター^{注)}
- 区界
- 東京臨海新交通臨海線 (ゆりかもめ)
- - - 東京臨海高速鉄道 (りんかい線)

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



Scale 1:8,000

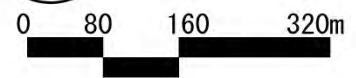
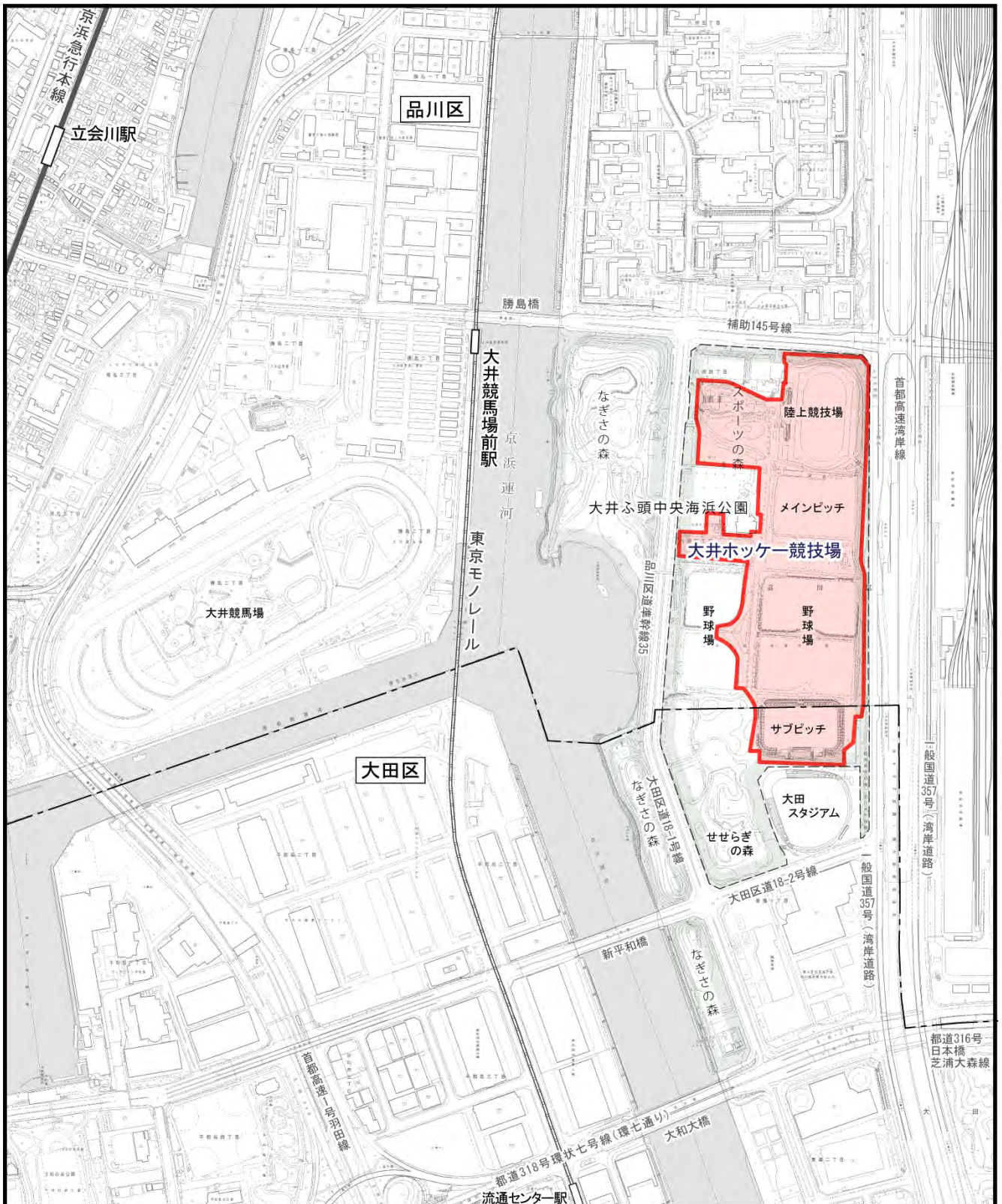


図 9.1.18-2(9)
会場周辺交通対策
(お台場海浜公園、潮風公園、
青海アーバンスポーツパーク)



凡例

- セキュアペリメーター^注
- 区界
- 私鉄
- ≡≡≡ モノレール

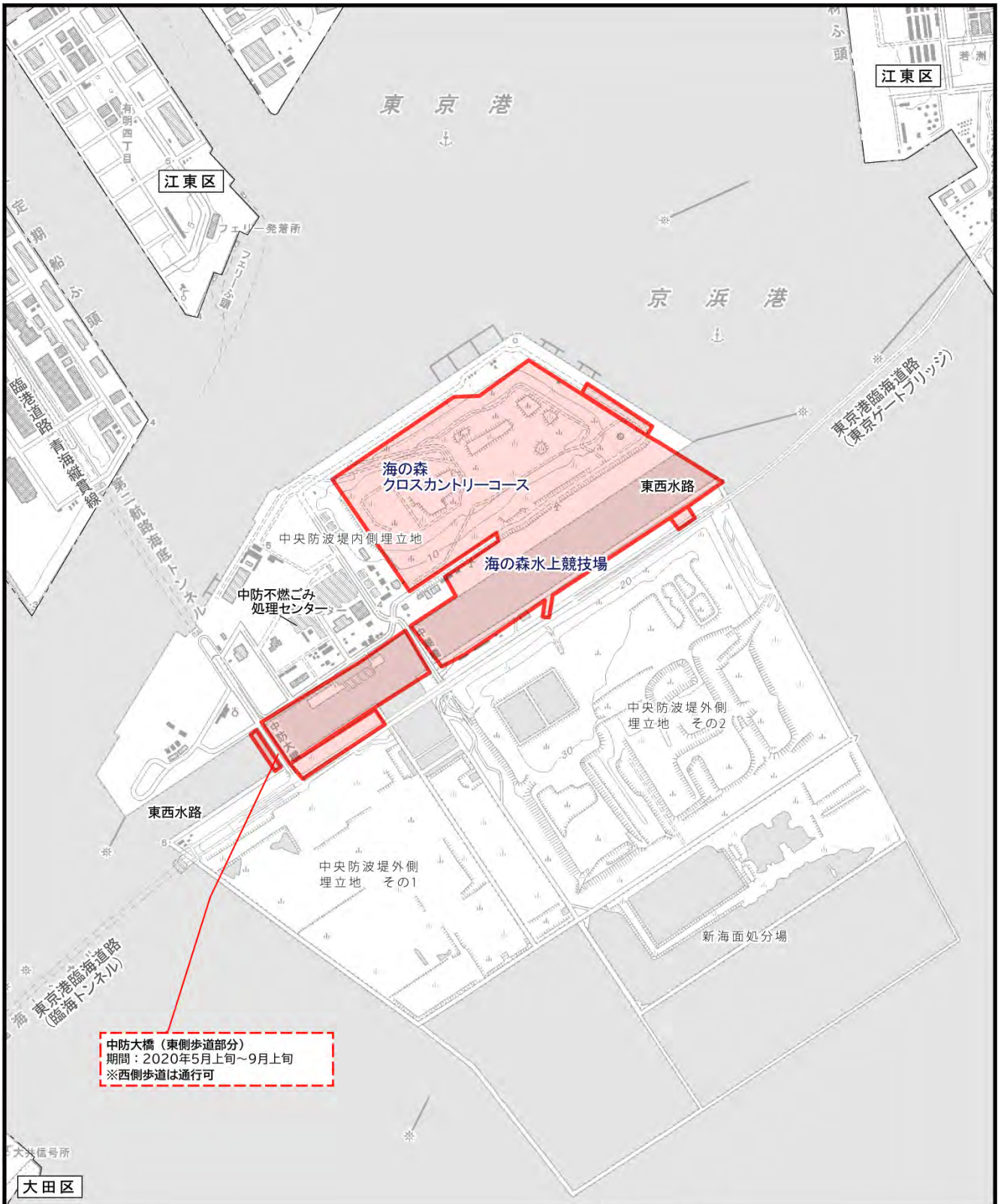


Scale 1:10,000



図 9.1.18-2(10)
会場周辺交通対策
(大井ホッケー競技場)

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



凡 例

- セキュアペリメター^{注)}
- 区界

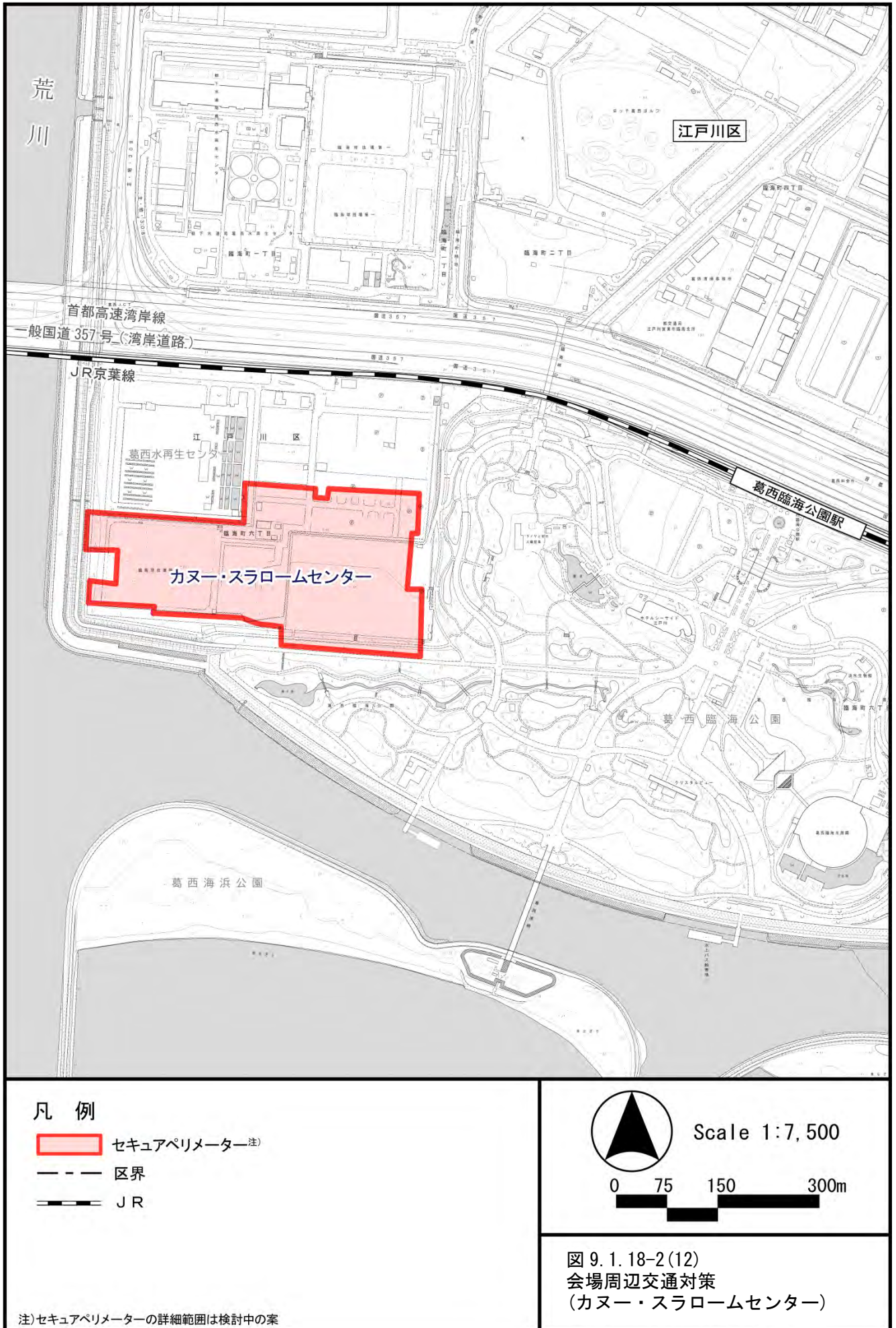
注)セキュアペリメターの詳細範囲は検討中の案

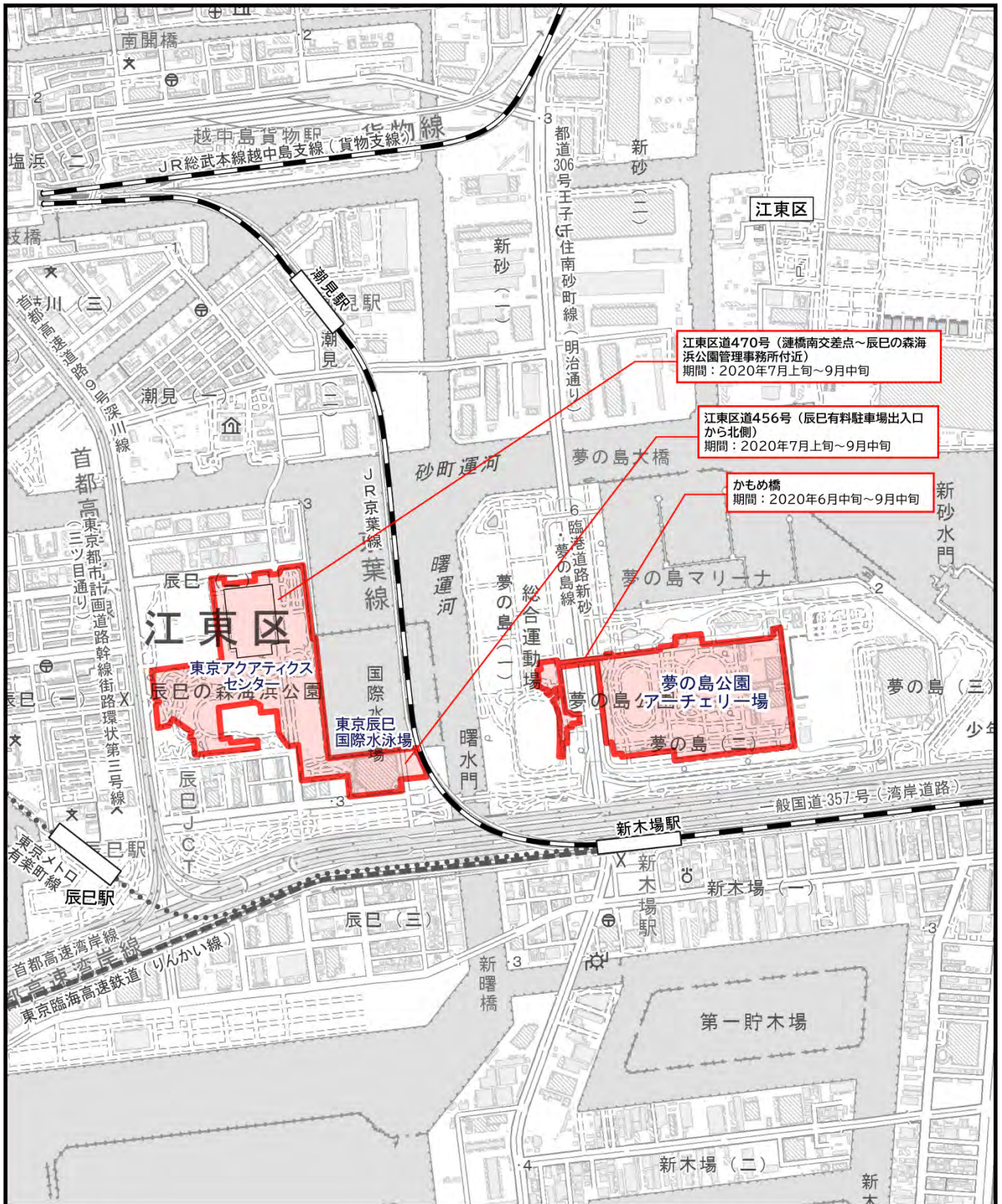


Scale 1:25,000

0 250 500 1,000m

図 9.1.18-2(11)
会場周辺交通対策
(海の森水上競技場、
海の森クロスカントリー)





凡例

- セキュアペリメーター^(注)
- 区界
- +— JR
- 東京臨海高速鉄道 (りんかい線)
- 地下鉄

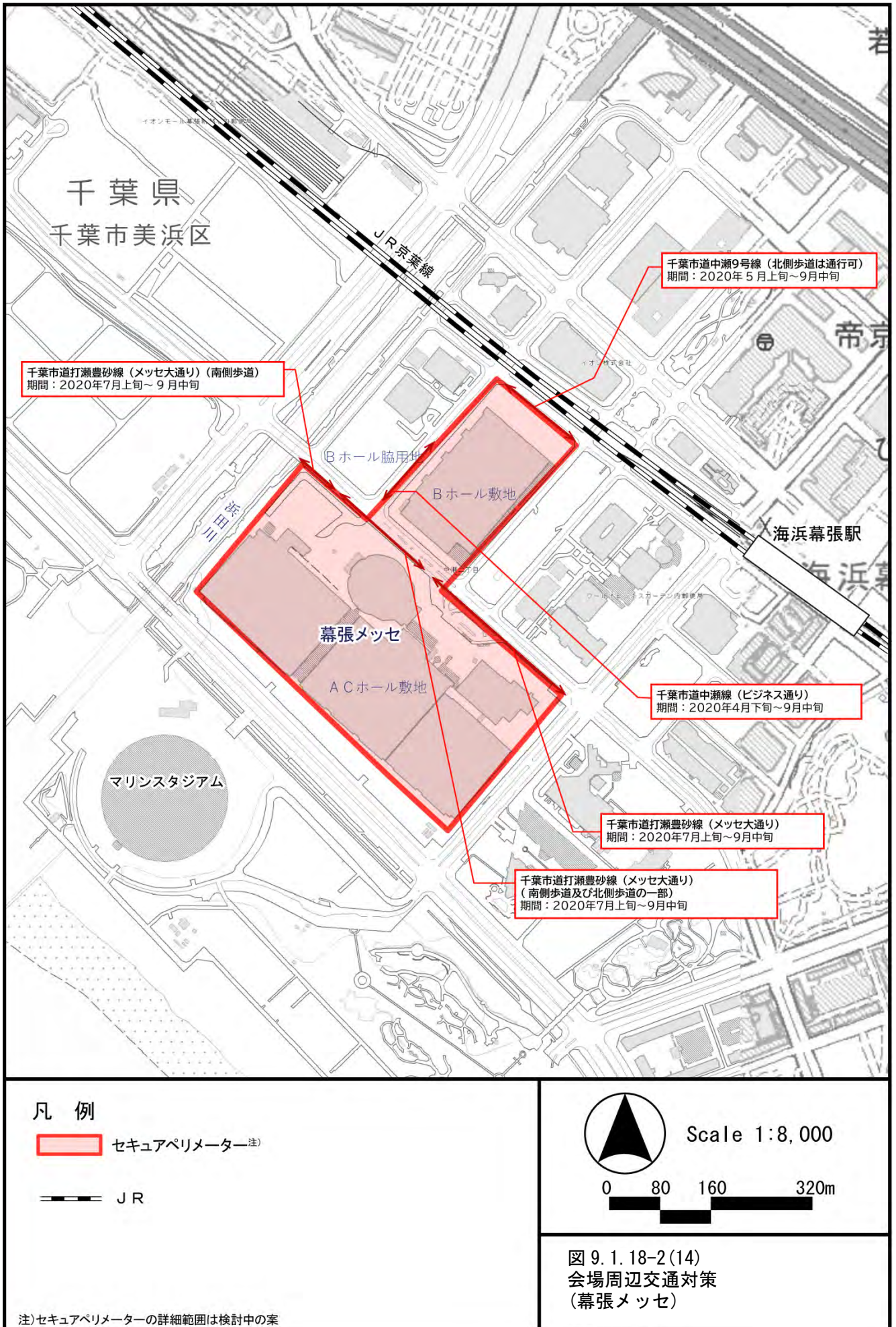
注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



Scale 1:15,000

0 150 300 600m

図 9.1.18-2(13)
会場周辺交通対策
(東京アクアティクスセンター、夢の島公園
アーチェリー場、東京辰巳国際水泳場)



凡例

セキュアペリメーター(注)

--- JR

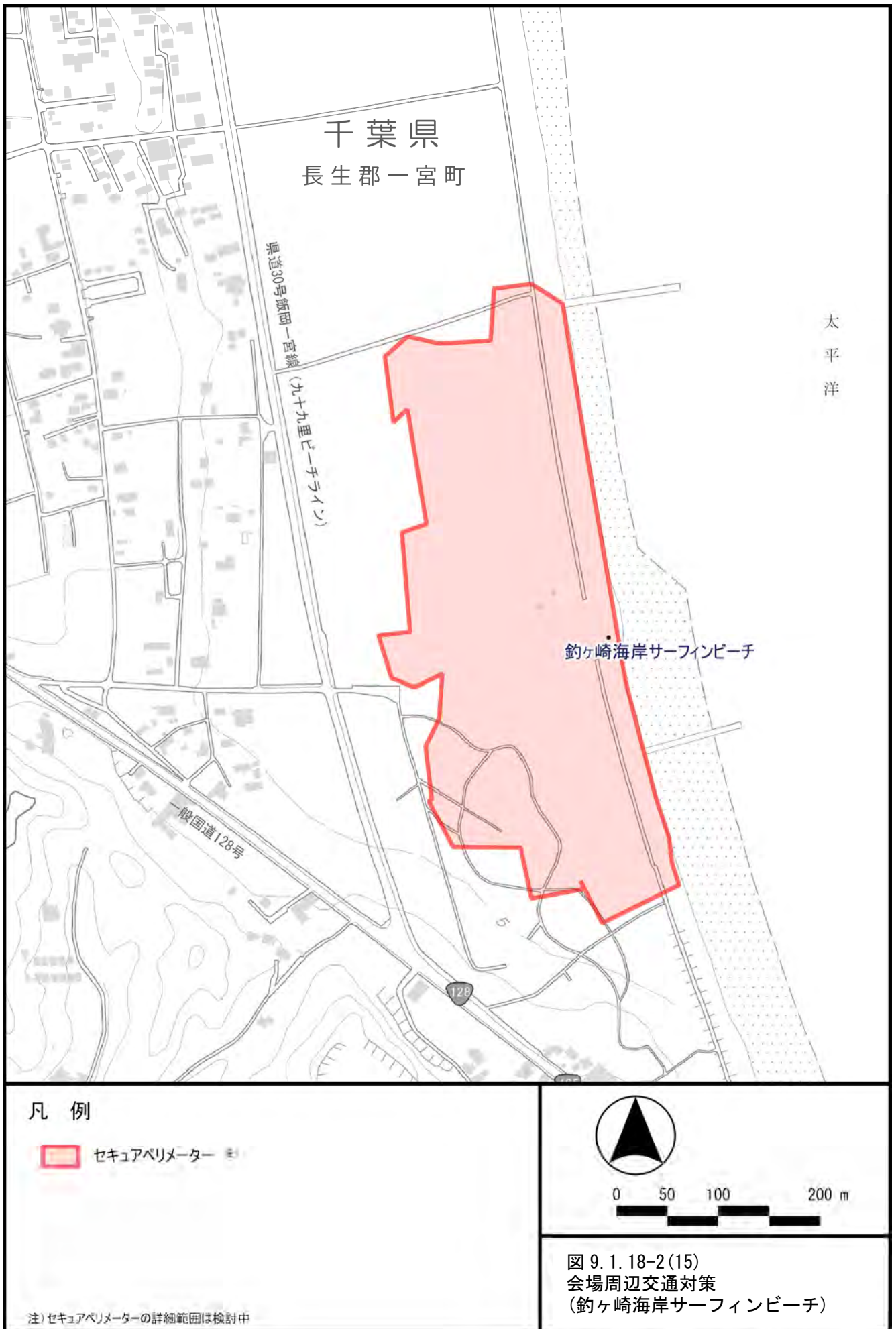


Scale 1:8,000

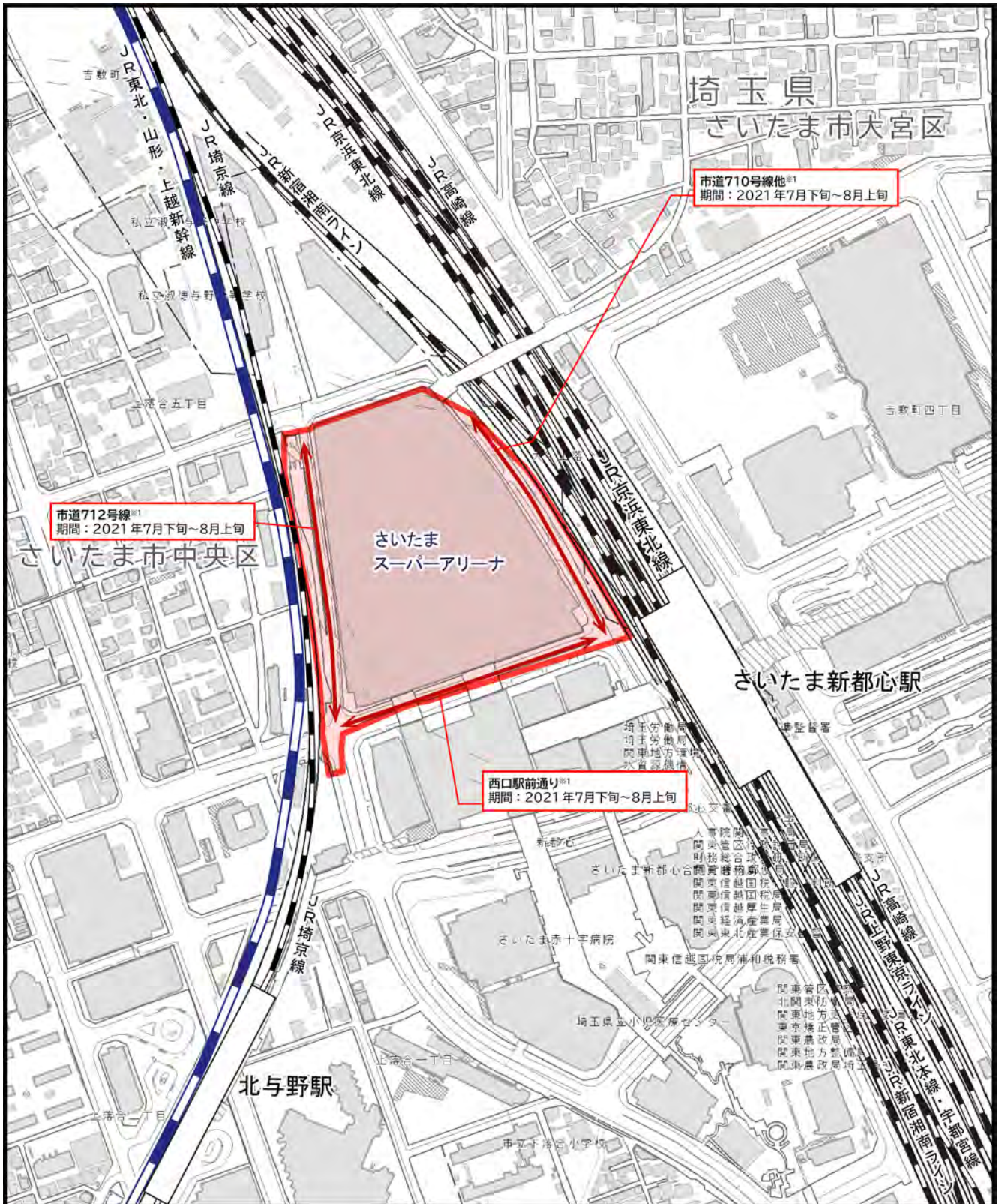
0 80 160 320m

図 9.1.18-2(14)
会場周辺交通対策
(幕張メッセ)

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



出典：「輸送運営計画 V2 (案)」(2021年1月 組織委員会・東京都)



凡例

- セキュアペリメーター^注
- 区界
- +—+— JR
- +—+— 新幹線



Scale 1:5,000

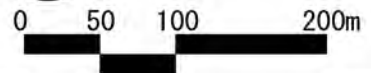
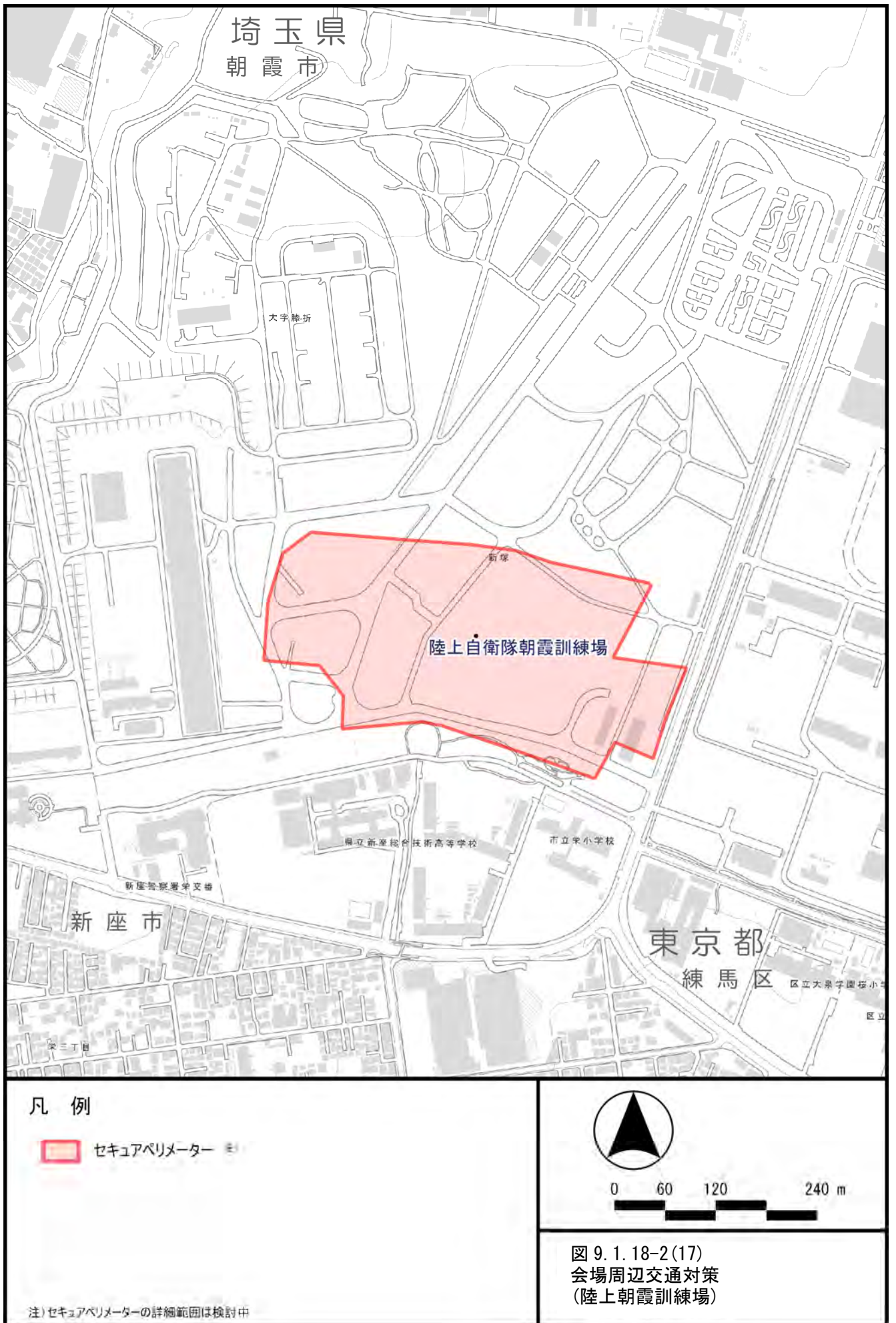


図 9.1.18-2(16)
会場周辺交通対策
(さいたまスーパーアリーナ)

※1 規制期間は、大会関連工事による規制を含む。
注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



凡 例

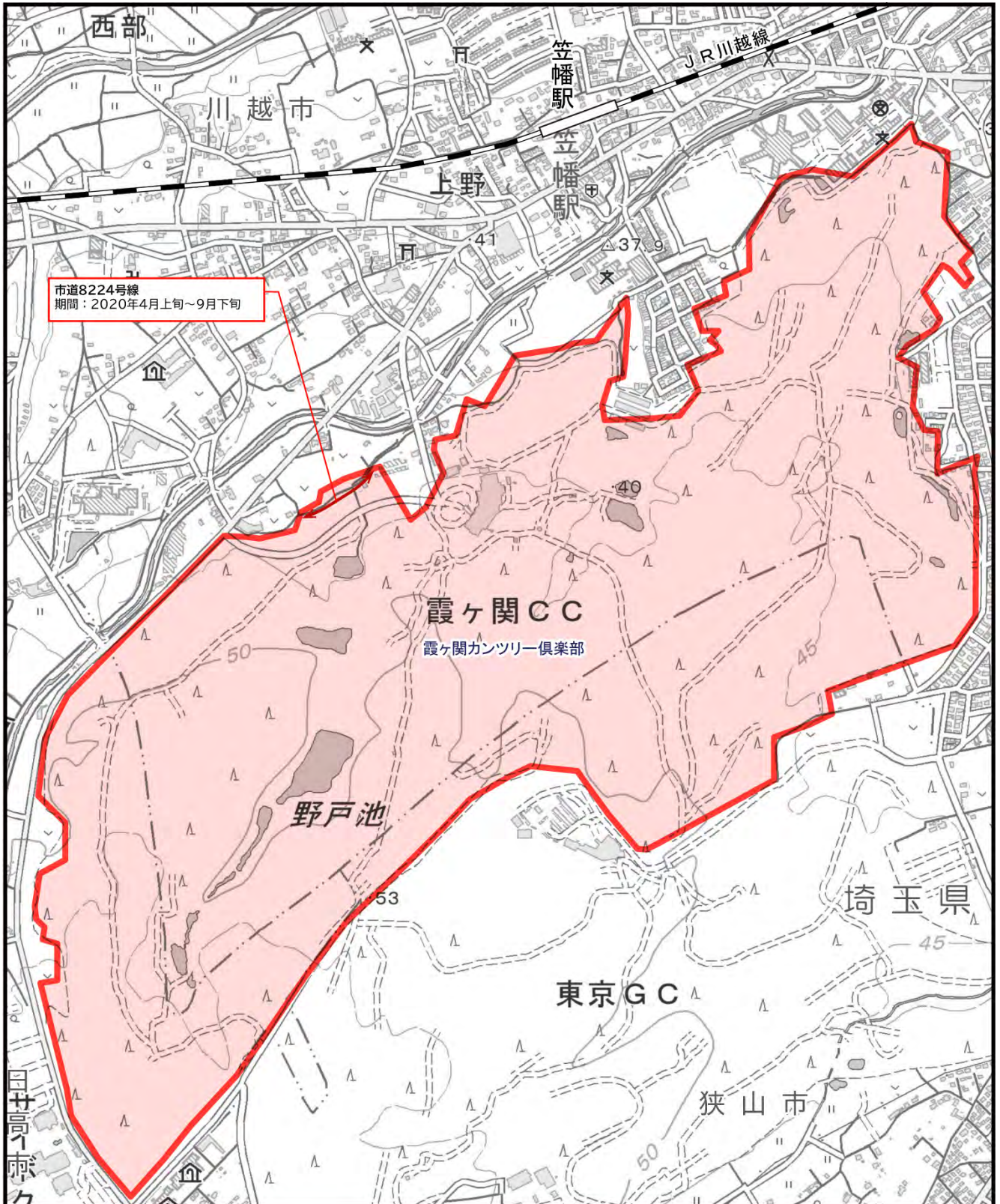
 セキュアペリメーター

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中



0 60 120 240 m

図 9.1.18-2(17)
会場周辺交通対策
(陸上朝霞訓練場)



市道8224号線
期間：2020年4月上旬～9月下旬

凡例

- セキュアペリメーター^{注)}
- 市町界
- JR



Scale 1:10,000

0 100 200 400m

図 9.1.18-2(18)
会場周辺交通対策
(霞ヶ関カントリー倶楽部)

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



凡例

- セキュアペリメター^{注)}
- 区市界
- 私鉄
- モノレール



Scale 1:8,000

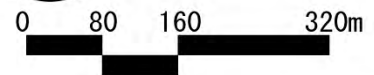


図 9.1.18-2(19)
会場周辺交通対策
(江の島ヨットハーバー)

注)セキュアペリメターの詳細範囲は検討中の案



凡 例

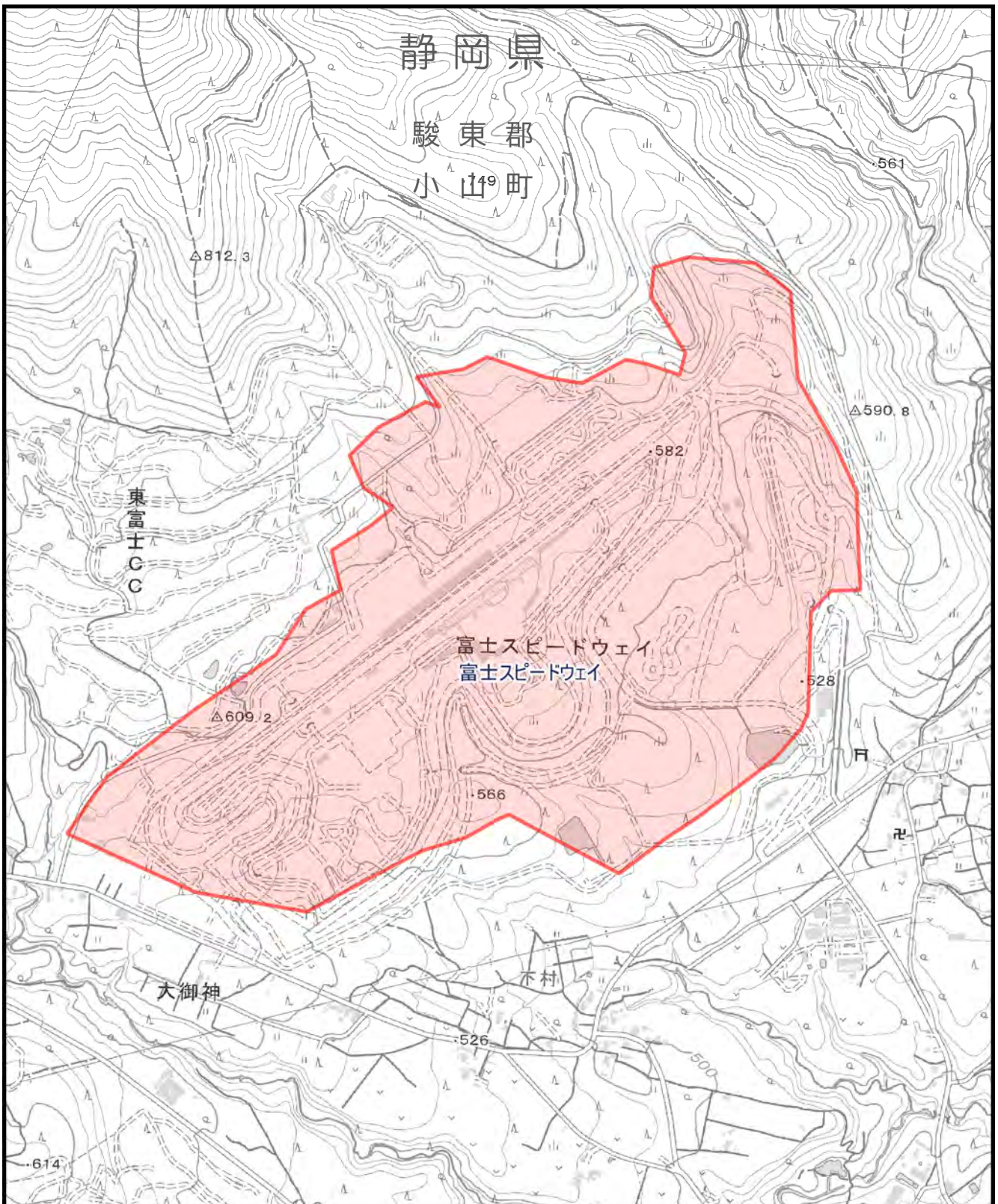
 セキュアペリメーター




0 125 250 500 m

図 9.1.18-2(20)
会場周辺交通対策
(伊豆 MTB コース、伊豆ベロドローム)

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中



凡 例

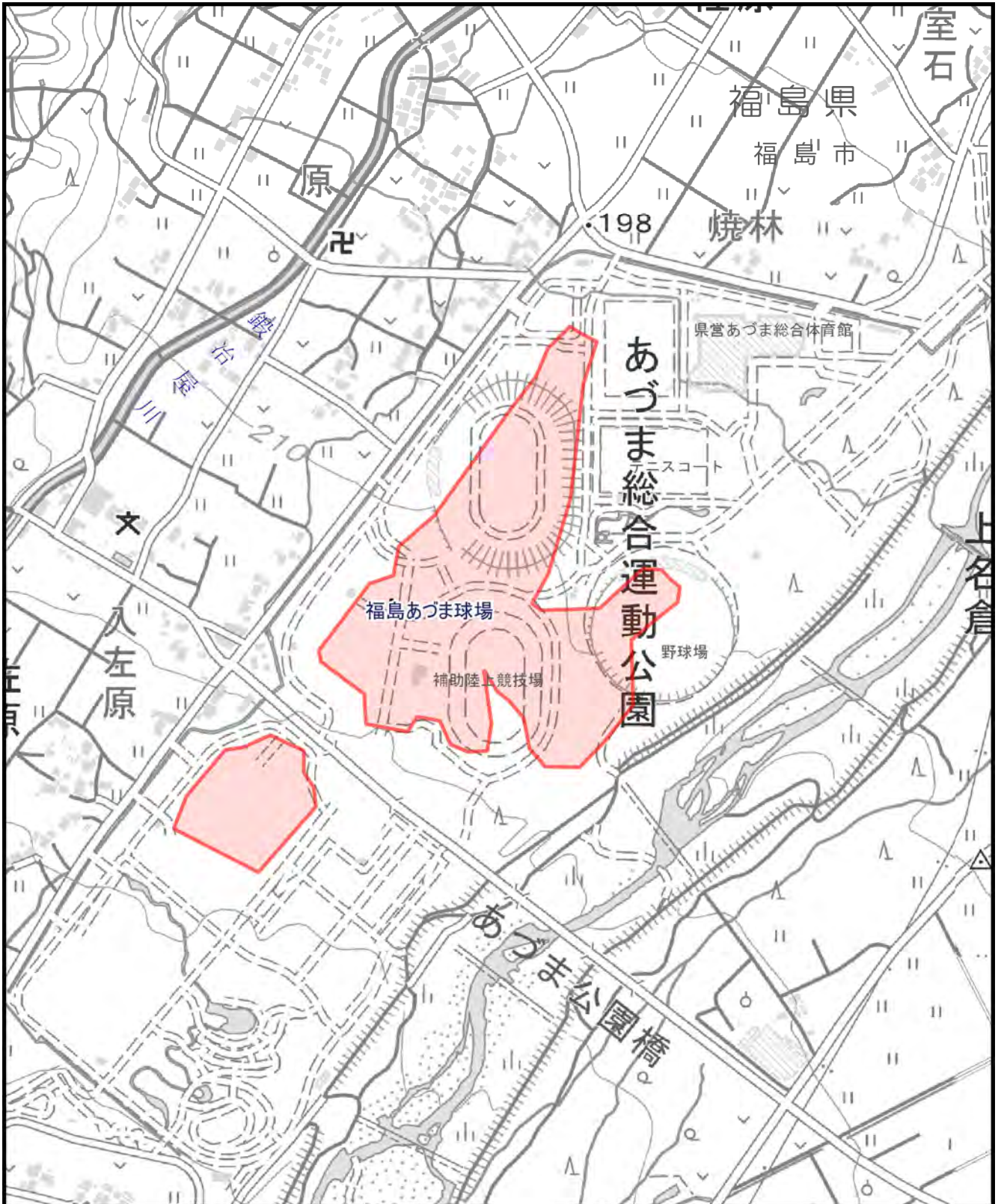
 セキュアペリメーター

注) セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中




0 150 300 600 m

図 9.1.18-2(21)
会場周辺交通対策
(富士スピードウェイ)



凡 例

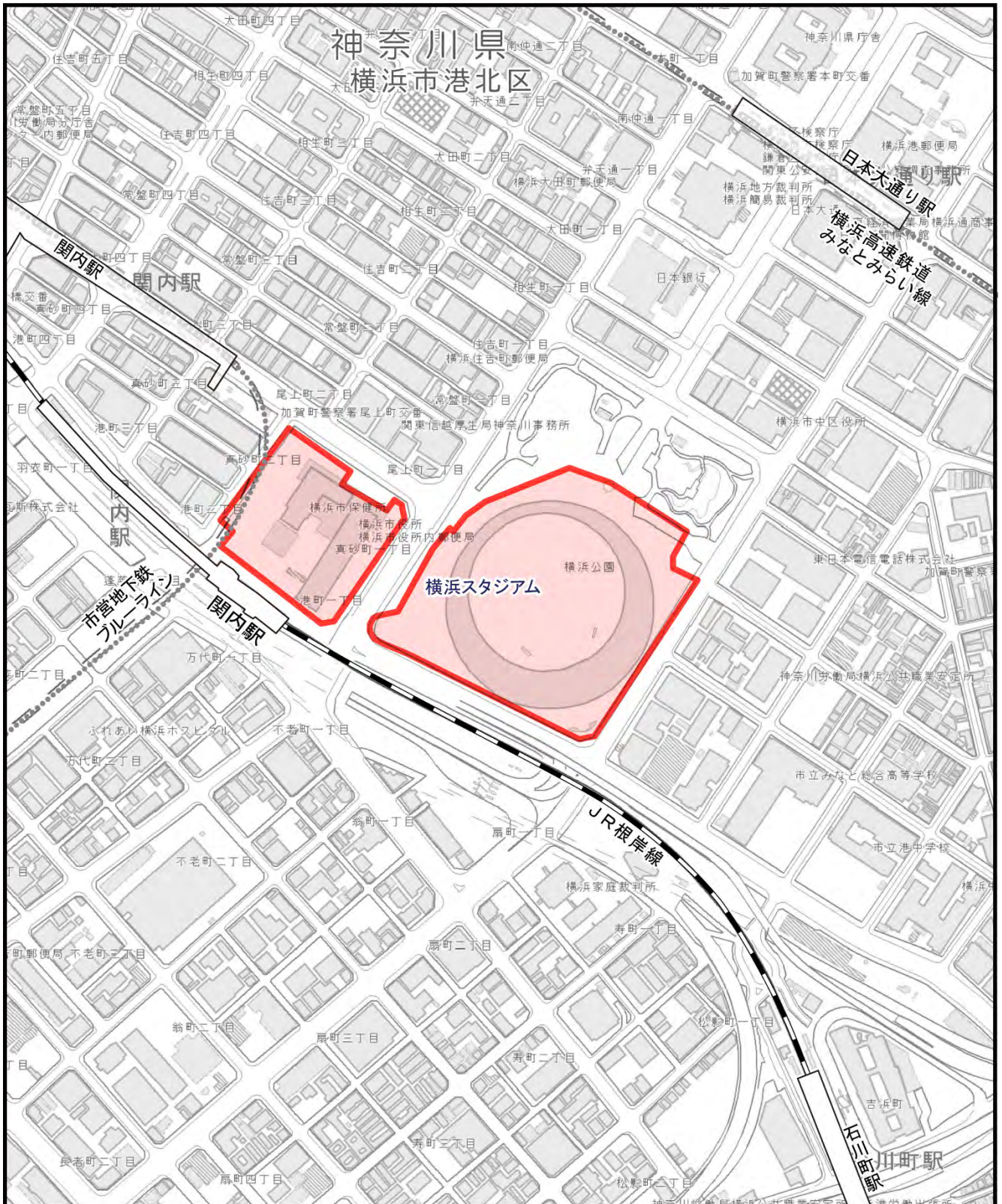
 セキュアペリメーター

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中



0 75 150 300 m

図 9.1.18-2(22)
会場周辺交通対策
(福島あづま球場福島県)



凡例

- セキュアペリメータ―注)
- — — 区界
- — — JR
- 地下鉄

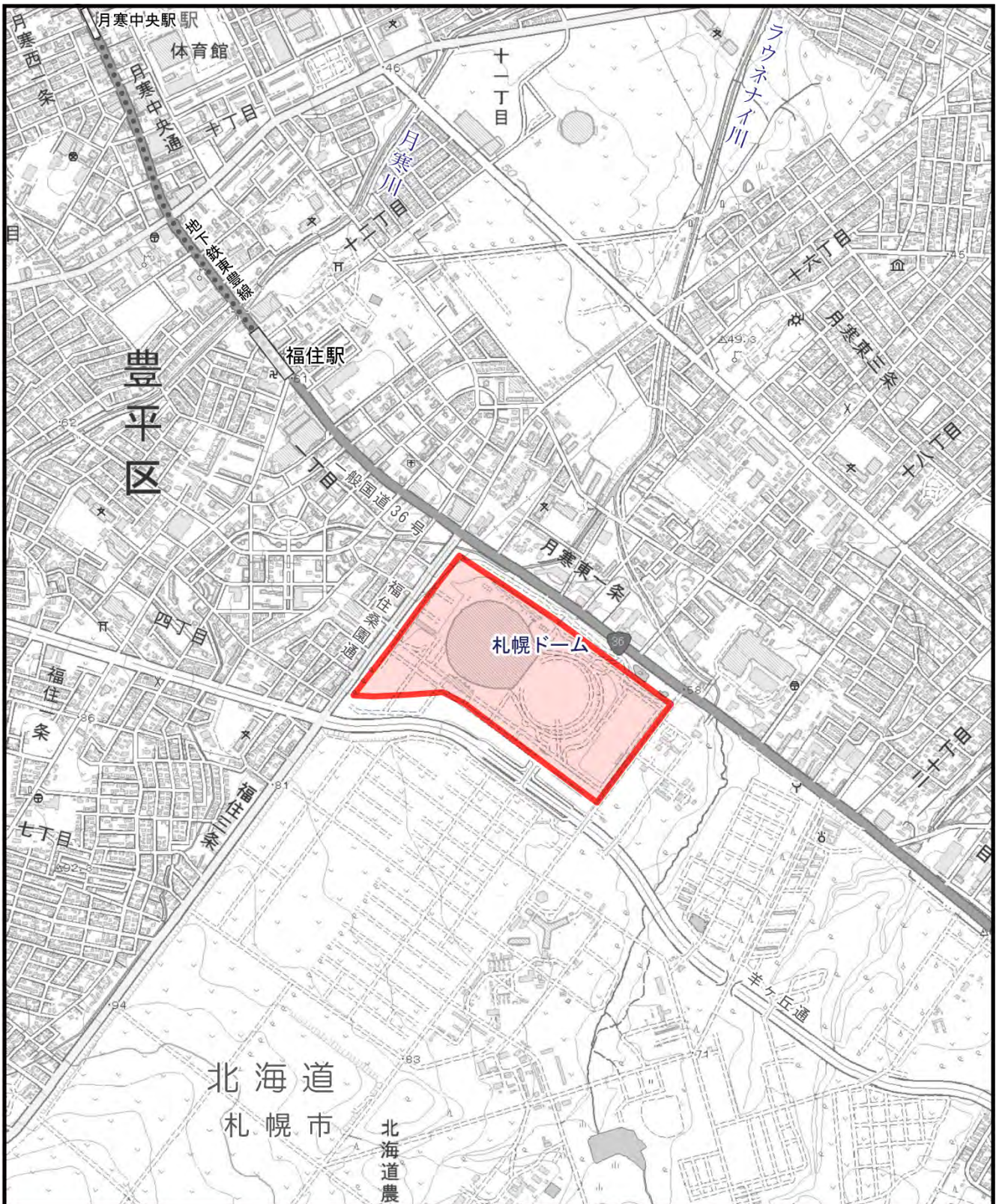
注)セキュアペリメータ―の詳細範囲は検討中の案



Scale 1:5,000



図 9.1.18-2(23)
会場周辺交通対策
(横浜スタジアム)



凡例

- セキュアペリメター^{注)}
- 区界
- 市営地下鉄

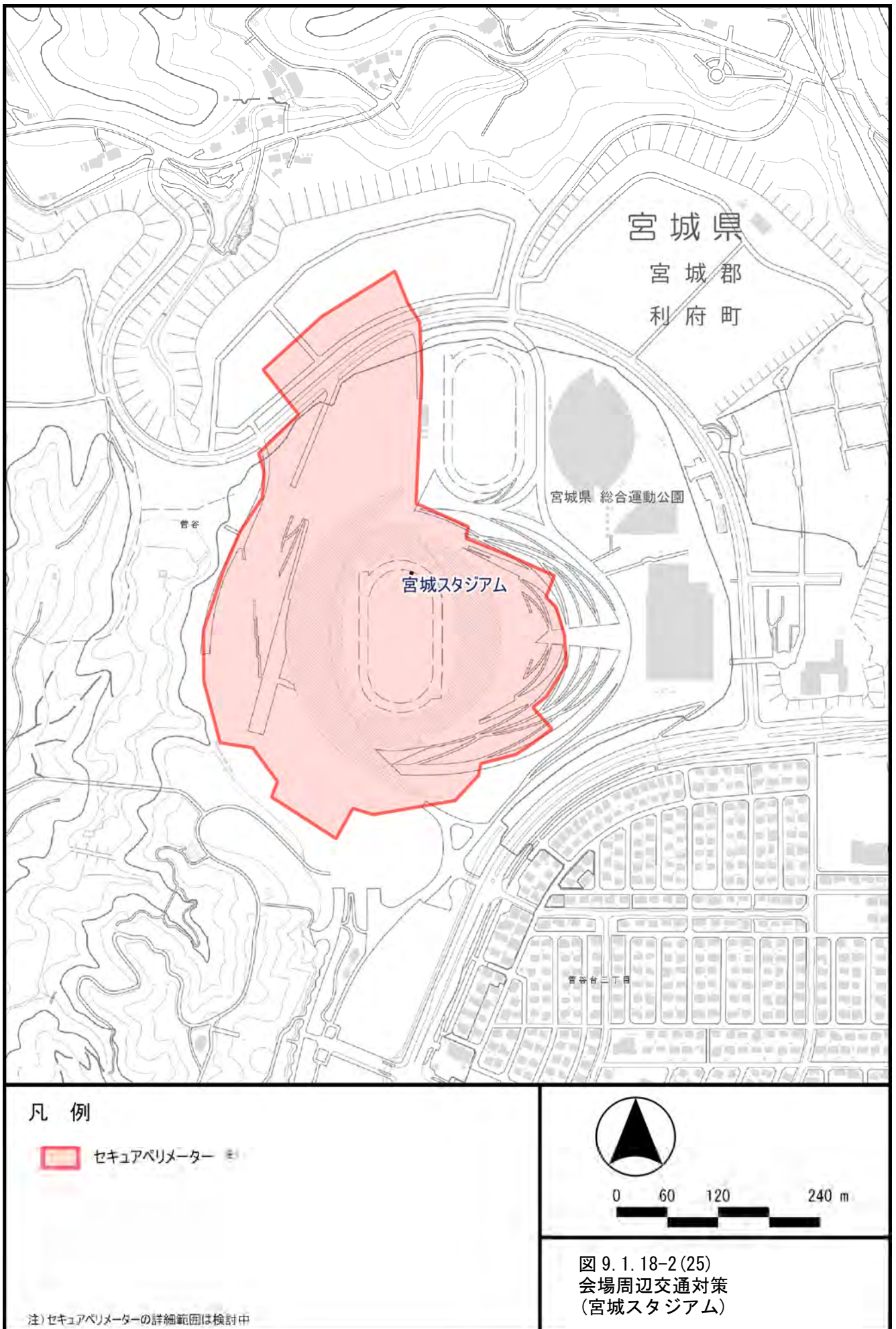
注)セキュアペリメター、観客ルートの詳細範囲は検討中の案



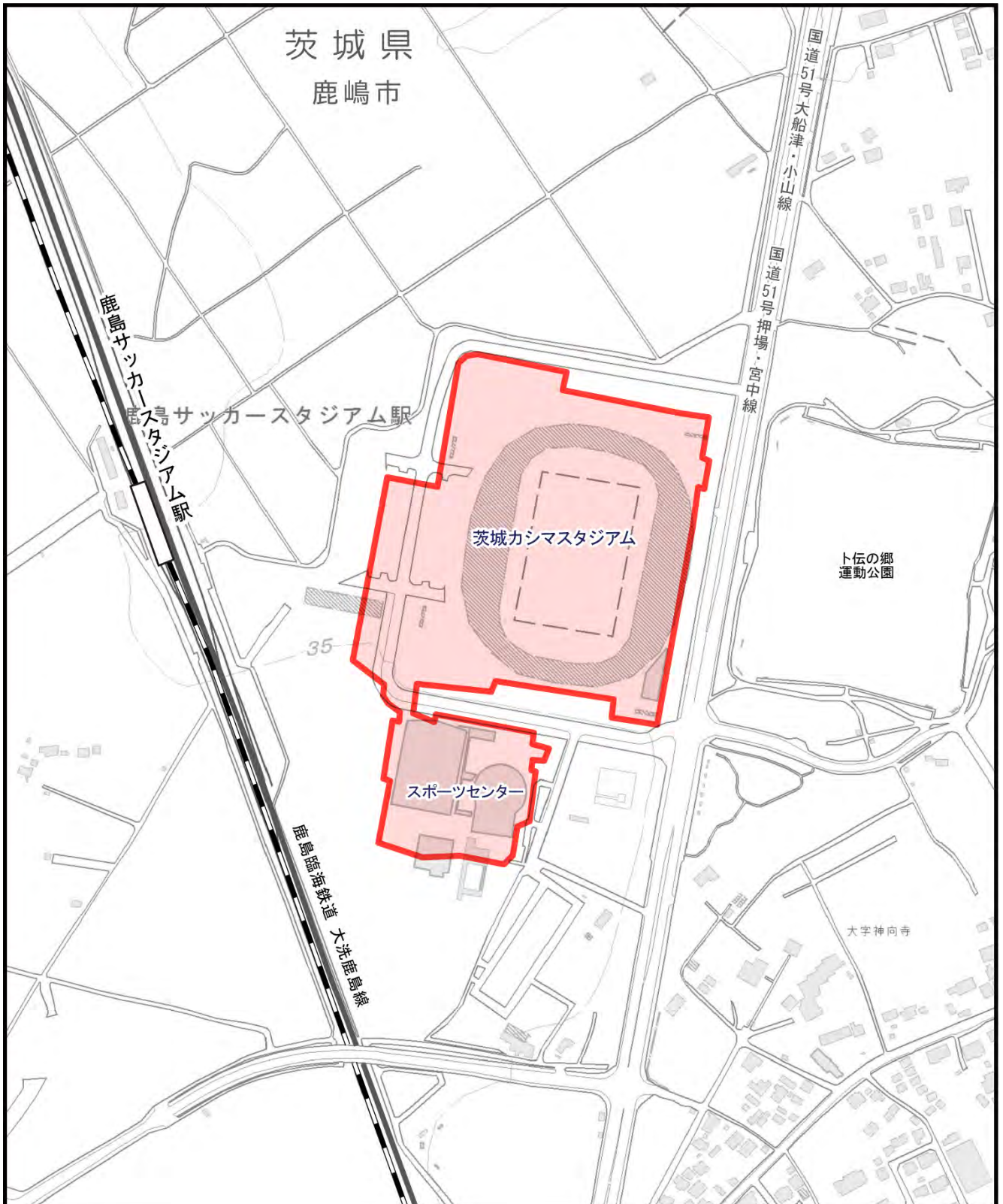
Scale 1:15,000



図 9.1.18-2(24)
会場周辺交通対策
(札幌ドーム)



出典：「輸送運営計画 V2（案）」（2021年1月 組織委員会・東京都）



凡例

- セキュアペリメーター^{注)}
- JR
- 鹿島臨海鉄道

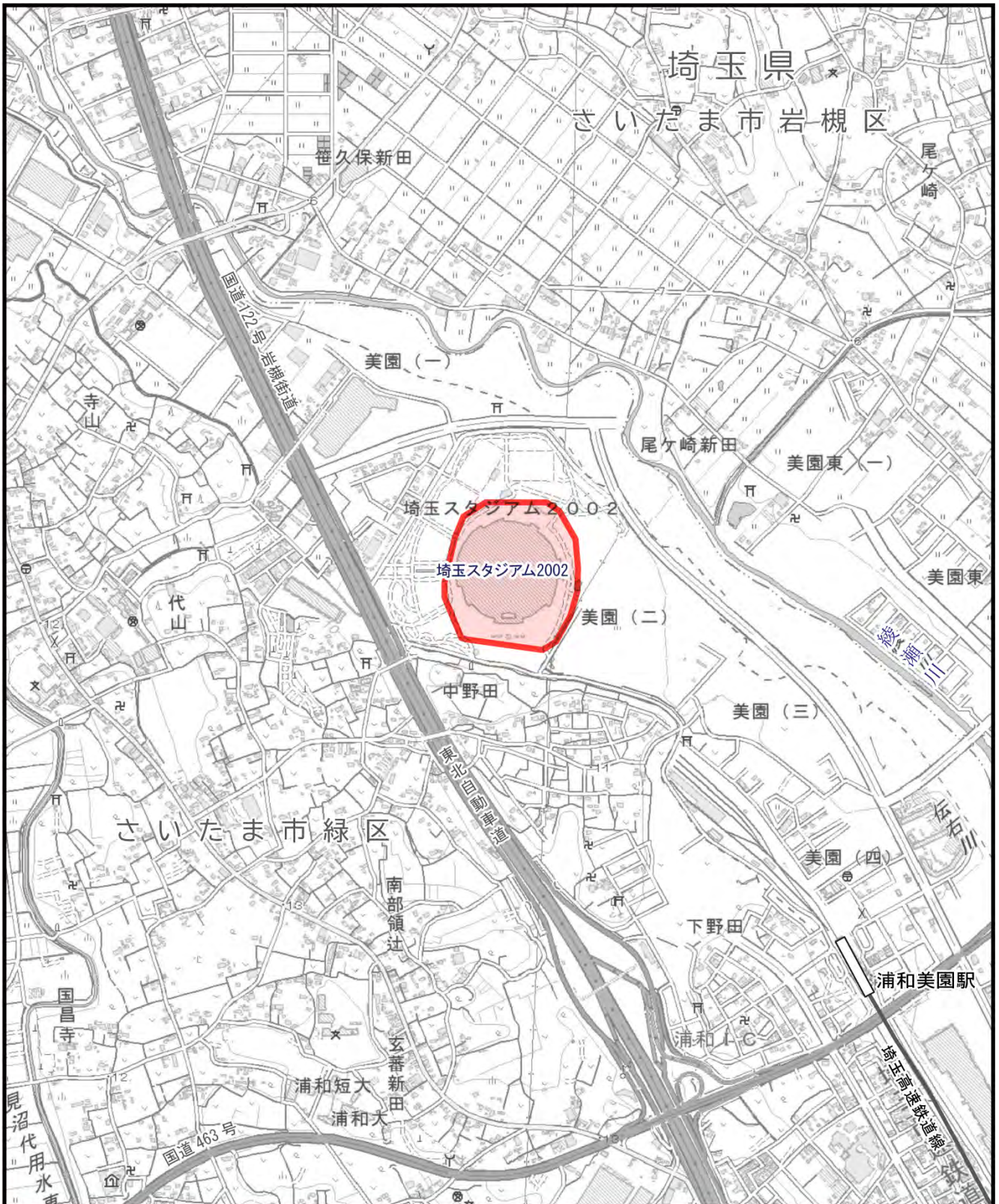


Scale 1:5,000



図 9.1.18-2(26)
会場周辺交通対策
(茨城カシマスタジアム)

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



凡例

- セキュアペリメター^注
- 市界
- 埼玉高速鉄道線

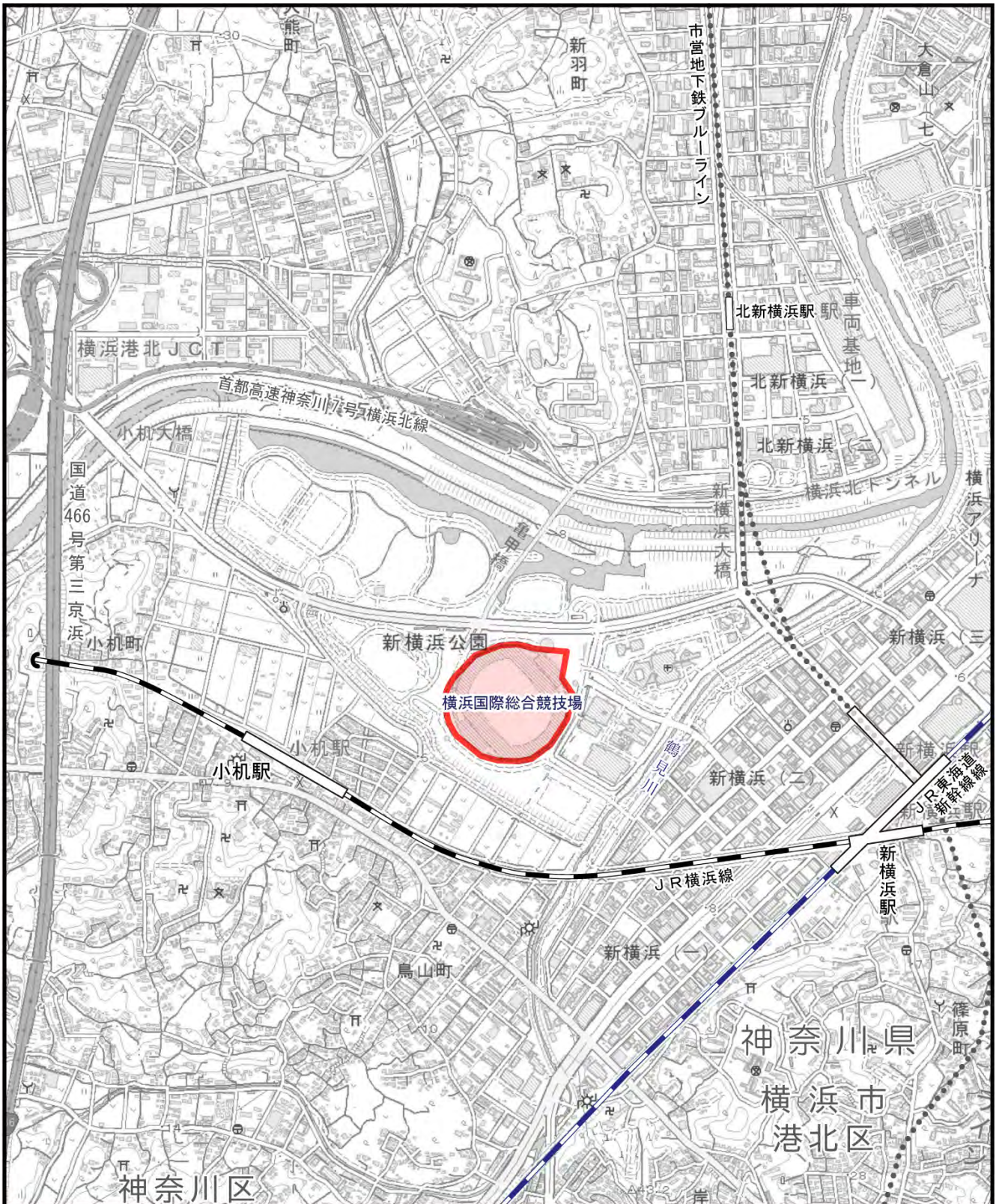
注)セキュアペリメターの詳細範囲は検討中の案



Scale 1:15,000

0 150 300 600m

図 9.1.18-2(27)
会場周辺交通対策
(埼玉スタジアム 2002)



凡例

- セキュアペリメーター^{注)}
- 区界
- +— JR
- +— 新幹線
- 市営地下鉄

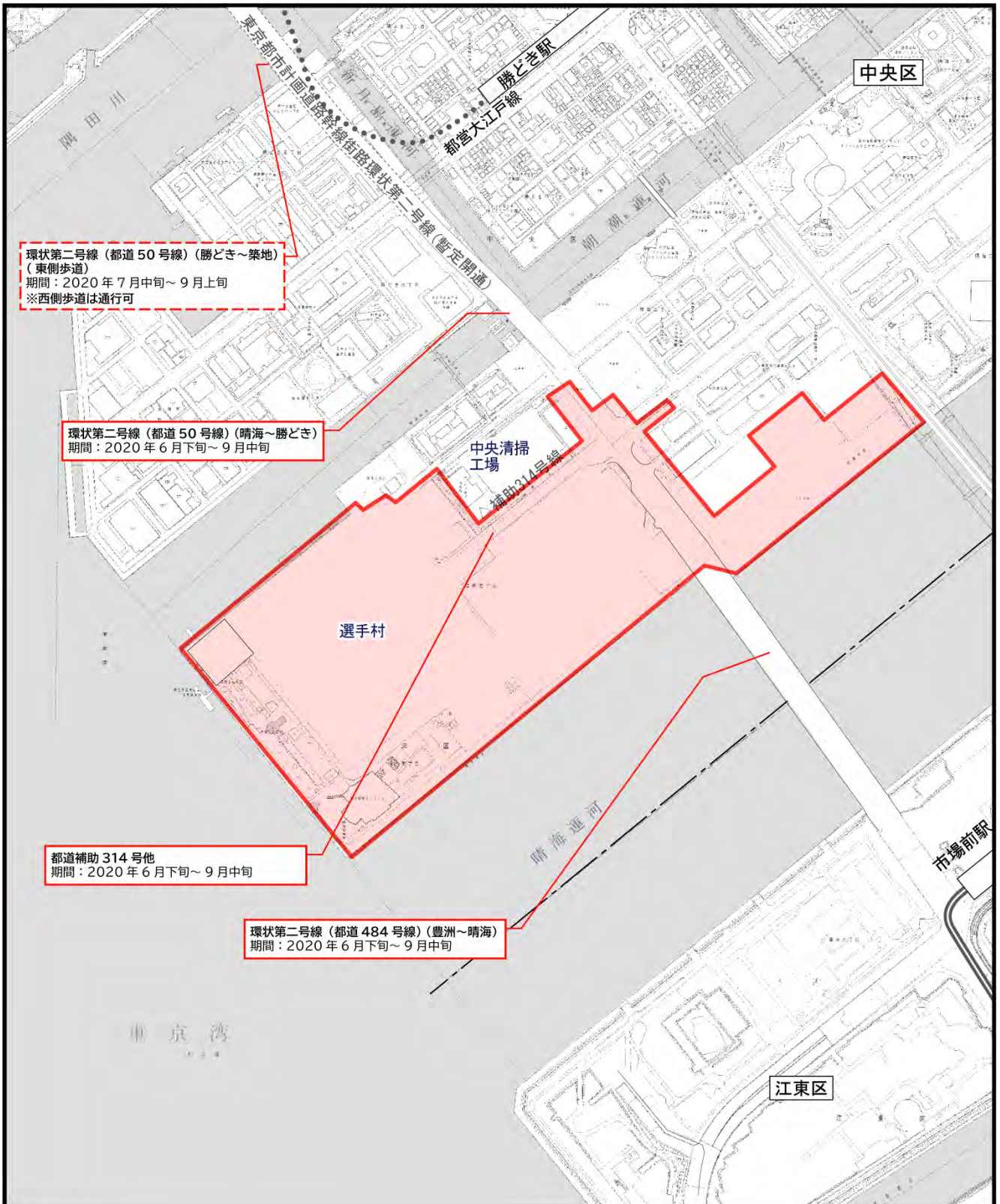


Scale 1:15,000



図 9.1.18-2(28)
会場周辺交通対策
(横浜国際総合競技場)

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案



環状第二号線（都道50号線）（勝どき～築地）
（東側歩道）
期間：2020年7月中旬～9月上旬
※西側歩道は通行可

環状第二号線（都道50号線）（晴海～勝どき）
期間：2020年6月下旬～9月中旬

都道補助314号他
期間：2020年6月下旬～9月中旬

環状第二号線（都道484号線）（豊洲～晴海）
期間：2020年6月下旬～9月中旬

凡例

- セキュアペリメーター^{注)}
- 区界
- 東京臨海新交通 臨海線（ゆりかもめ）
- 東京臨海高速鉄道（りんかい線）
- 地下鉄

注)セキュアペリメーターの詳細範囲は検討中の案

Scale 1:10,000

図 9.1.18-2(29)
会場周辺交通対策
(選手村)

出典：「輸送運営計画 V2（案）」（2021年1月 組織委員会・東京都）

(2) 予測

1) 予測事項

予測事項は、公共交通機関までのアクセス性の状況とした。

なお、公共交通機関から競技会場までのラストマイルにおける移動の安全のためのバリアフリー化の程度については、「9.1.14 安全」で対象とし、ここでは、競技会場の周辺から公共交通機関までのアクセス性の程度を対象とした。

2) 予測の対象時点

予測の対象時点は、東京 2020 大会の開催中とした。

3) 予測地域

予測地域は、全競技会場のラストマイルとした。

4) 予測手法

予測手法は、東京 2020 大会の運営計画等から推定する方法によった。

5) 予測結果

大会開催中は、競技会場の周辺には進入禁止エリア（セキュアペリメーター）が設定される計画であることから、大会関係者や観客を除きセキュアペリメーター内の立入りは禁止となる。そのため、一般利用者が鉄道駅へアクセスする際にセキュアペリメーターを迂回する必要がある場合には、アクセス性は低下するものと考えられる。セキュアペリメーターの設置に当たっては、関係機関のホームページや広報誌など様々な媒体を活用して事前周知を図る。また、セキュアペリメーターの設置期間中は、迂回案内看板や必要に応じて交通誘導員等を配置し、迂回路の誘導を行い、公共交通機関までのアクセスを確保する。

また、大会開催中の競技会場周辺の鉄道駅は、多数の観客による混雑により、駅周辺のアクセス性は低下するものと考えられる。特に、競技会場が集中する都内においてはアクセス性が低下する駅があると考えられる。そのため、鉄道駅の混雑について事前周知を行うとともに、競技開催日には、競技会場周辺の鉄道駅周辺や交差点・横断歩道等に交通誘導員やシティキャスト（都市ボランティア）を配置し、観客のスムーズな誘導により、鉄道駅の一般利用者の日常生活への影響を極力低減する。

これらのことから、東京 2020 大会開催中の公共交通機関までのアクセス性への影響を極力低減する取組は図られているものと予測する。

(3) ミティゲーション

- ・セキュアペリメーターの設置に当たっては、組織委員会のホームページや大会輸送影響度マップ（競技会場周辺）として公表しているほか、今後、広報誌やチラシポスティングなど様々な媒体を活用し、事前周知を図る。また、セキュアペリメーターは、大会後には速やかに撤去する計画である。
- ・セキュアペリメーターの設置期間中は、迂回案内看板や必要に応じて交通誘導員等を配置し、迂回路の誘導を行う。
- ・競技開催日には、競技会場周辺の鉄道駅周辺や交差点・横断歩道等に交通誘導員やシティキャスト（都市ボランティア）を配置し、観客のスムーズな誘導により、鉄道駅の一般利用者への影響を極力低減する。
- ・東京都及び組織委員会は、大会開催中の列車の混雑や深夜時間帯における競技会場からの帰宅の需要に対応するため、東京圏の鉄道事業者各社局とともに深夜時間帯の列車運行について協議・調整を行い、現状の平日ダイヤと比べて遅い時刻まで運行を検討している路線、臨時列車の運行等を検討している競技会場・路線を周知している。
- ・大会開催中の鉄道駅の混雑について、大会輸送影響度マップを公表し、鉄道駅利用者への事前周知を行っている。
- ・「2020TDM 推進プロジェクト」として、大会期間中の夏季休暇の取得、時差 Biz やテレワークの積極的な利用等に取り組むための支援を行っている。
- ・大会期間中は輸送センターを設置し、都市交通の状況を把握して需要予測を行い、鉄道の混雑回避へ向けて市民への広報を行う。

(4) 評価

1) 評価の指標

評価の指標は、大会開催中の公共交通へのアクセシビリティへの配慮が事業者の実施可能な範囲で最大限行われることとした。

2) 評価の結果

競技会場周辺には進入禁止エリア（セキュアペリメーター）が設定される計画であり、アクセス性は低下するものと考えられるが、関係機関のホームページや広報誌など様々な媒体を活用して事前周知を図るとともに、迂回案内看板や必要に応じて交通誘導員等を配置し、迂回路の誘導を行い、公共交通機関までのアクセスを確保する。

大会開催中の競技会場周辺の鉄道駅は、多数の観客による混雑により、特に競技会場が集中する都内においてはアクセス性が低下する駅があると考えられるが、鉄道駅の混雑予測について事前周知を行うとともに、競技開催日には、競技会場周辺の鉄道駅周辺や交差点・横断歩道等に交通誘導員やシティキャスト（都市ボランティア）を配置し、観客のスムーズな誘導により、鉄道駅の一般利用者への影響を極力低減する。

以上のように、競技会場周辺や鉄道駅での一般利用者への影響を最小化するように、東京都及び組織委員会が連携して取り組む計画となっていることから、大会開催中の公共交通へのアクセシビリティに対する配慮が事業者の実施可能な範囲で最大限行われるものとする。

(空白のページ)